平成17年3月1日

厚生労働省医薬食品局 食品安全部基準審査課長 殿

農林水産省消費・安全局 農 薬 対 策 室 長

「食品中に残留する農薬等の暫定基準(第2次案)等について」に対する意見について

このことについて、別添のとおり、該当する食品中に残留する農薬等の暫定 基準(第2次案)を変更いただくよう要望します。

なお、要望の内容は次のとおりです。

(1) いわゆるマイナー農作物の経過措置に伴う登録保留基準の採択

29 基準

(2) 国内における農薬使用成績(作物残留試験成績等)に基づく変更

63 基準

(3) 第2次案における各種基準の誤記等に伴う訂正

28 基準

合計 120 基準

また、上記以外に資料の誤記等が、16基準ありましたので参考までお知らせします。

臭化メチル及びリン化アルミニウムについて

我が国の輸入植物検疫は、「植物防疫法」(昭和25年5月4日法律第151号)に基づき、海外から植物の病害虫が我が国に侵入、まん延して農作物等に被害を及ぼすことを防ぐために、輸入植物類の検査を実施し、その結果病害虫が発見された植物類に対しては消毒を実施し輸入を認めています。

当該消毒は、臭化メチル、リン化アルミニウム等によるくん蒸が一般的ですが、これは、輸入植物検疫規程(昭和25年7月8日農林省告示206号)第4条に定める基準に基づき実施されています。

また、臭化メチルによる土壌くん蒸等は、2005年から原則全廃(検疫 用途は適用除外)されますが、ピーマンやキュウリ等では土壌伝染性ウイル ス等への我が国での使用が不可欠用途として国際的に認められています。

一方、臭化メチルの食品衛生法に基づく残留農薬基準が設定されたのは昭和48年で「臭素」を規制対象物質として小麦に基準が設定され、その他の基準については平成4年に設定されたものであると承知していますが、今回、基準の変更をお願いしている作物にはその当時は基準が設定されておりません。農林水産省としては、残留試験結果から「臭化メチル」として残留しないことをもって登録を継続してきたものであります。

この度、改正食品衛生法に基づき食品中に残留する薬剤等の暫定基準(第2次案)が貴省より公表され、パブリックコメントに付されたことから、臭化メチル(分析対象:臭素)及びリン化アルミニウム(分析対象:リン化水素)についての残留実態の調査を実施したところであり、今般、その結果を踏まえ、暫定基準に対する植物防疫の観点からの意見を別添のとおり取りまとめました。

これらの薬剤については、今後とも病害虫の侵入及びまん延防止等適切な 植物防疫の実施のために重要なものと考えますので、御検討方よろしくお願 いします。

1 臭化メチル

(検疫用途)

植物検疫では、海外からの病害虫の侵入・まん延防止のため臭化メチルによる消毒を輸入植物検疫規程(昭和25年7月8日農林省告示第206号)に基づき実施しています。消毒に使われる臭化メチルは農薬取締法に基づき検疫用途として登録されたものでありその使用方法に沿って使用していますが、芽キャベツ、カリフラワー、ブロッコリー及びえだまめについては臭素の残留が大きいこと、他に消毒方法がないことから、今後的確な植物検疫の実施のために以下のとおり暫定基準値の修正をお願いします。

なお、ブロッコリーについてはcodexの基準を超えた要望となっていますが、 残留実態から見て同じアブラナ科のキャベツに準じた基準を導入することが円 滑な植物検疫の実施を図る上で必要不可欠と考えます。

(不可欠用途)

不可欠用途については、オゾン層を破壊する物質を規制する「モントリオール議定書締約国会合」の審査の結果、臭化メチルに替わる防除方法がなく農業生産に不可欠との判断から、既登録の範囲での使用が国際的に認められたものであり、臭化メチル以外に防除手段のない、土壌伝染性ウイルス病の防除のため、2005年にはメロンで194 t、スイカで129 t 及びキュウリで88 t の使用が許可されています。その使用にあたっては、農薬取締法により定められた使用方法で使用しますが、今後の農作物の安定生産を維持するために以下のとおり、暫定基準値の修正をお願いします。

なお、キュウリについてはcodexの基準を超えた要望となっていますが、同じウリ科植物の残留実態に応じた基準をそれぞれ導入することが円滑な病害虫防除の実施を図る上で必要不可欠と考えます。

作物名	区分		分析	f 値		変更要望値	暫定2次案
芽キャベツ	1	71.3	68.0			1 0 0	50
カリフラワー	1	51.6	38	27.5		1 0 0	50
ブロッコリー	1	87.2	84.8	66		1 1 0	30
えだまめ	1	86.4	42	34	37	1 1 0	50
ピーマン	2	112	104			1 5 0	20
上記以外のナス科植物	2	ピーマ	アンのデ	ータに碁	基づく	1 5 0	40
きゅうり	2	36.3	106.2	101.1		1 5 0	100
メロン類(果実)	2	172	113			2 3 0	50
すいか(果実)	2	52.9				1 0 0	40

注1)区分1の作物の分析値は、くん蒸後の残留値 - くん蒸前残留値 注2)区分2の作物は不可欠用途としての土壌くん蒸が認められている 作物であり、国産作物での分析値である。

2 リン化アルミニウム

「らっかせい」についてcodexの基準が提案されていますが、現在「豆類」での登録があること及び「らっかせい」の分析結果からも登録保留基準を採用するようお願いします。

作 物 名	分 析 値	要望值	暫定2次案
らっかせい	0.029	0.1	0.01

項	■	内容
農	薬名 (農薬 No.[第 2 次案])	DBEDC(No.10)
食	品分類名	上記以外の野菜
第	2 次案基準値(ppm)	-
類	型	-
要!	望基準値(ppm)	5 p p m
要	望類型	4
主	な理由	いわゆるマイナー農作物(未成熟フジマメ)の
[詩	呈記/経過措置/作物残留試験成績/等]	経過措置承認があるため。
経	経過措置作物	未成熟フジマメ
過	登録保留基準農作物分類	さや付未成熟豆類
措	登録保留基準値(ppm)	5 p p m
置		
登	作物残留試験実施作物	-
録	作物残留試験結果	-
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	さや付未成熟豆類
	登録保留基準値(ppm)	5 p p m
備	· 考	

注:代謝物の作物残留試験成績の場合も、上記に詳述するものとする。

また、作物残留試験成績等データの詳細は、別紙を参照することとする。

注:類型については次のとおり。

- 1-1 コーデックス基準と登録保留基準があり、コーデックス基準を採用したもの
- 1-2 コーデックス基準と登録保留基準があり、登録保留基準を採用したもの
- 1 3 コーデックス基準あるが国内試験成績を勘案したもの
- 2 コーデックス基準を採用したもの
- 3-1 登録保留基準と外国基準があり、登録保留基準を採用したもの
- 3-2-1 登録保留基準と外国基準があり、外国基準を採用したもの
- 3 2 2 登録保留基準と外国基準があり、外国基準を採用するが、その平均値につき特別の取扱いをしたもの
- 4 登録保留基準を採用したもの
- 5-1 外国基準を採用したもの
- 5 2 外国基準を採用するが、その平均値につき特別の取扱いをしたもの
- 6 各分野ごとの食品の基準の整合性に配慮したもの
- 7 代謝物等、関連物質の基準の整合性に配慮したもの
- 8 同一その他の組織又は臓器の基準を参考としたもの
- 9 国内試験成績を勘案したもの

項		内容
農	薬名 (農薬 No.[第 2 次案])	アゾキシストロビン(No.34)
	品分類名	上記以外のかんきつ類果実
第	2 次案基準値(ppm)	1 p p m
類	<u> </u>	5 - 1
要!	望基準値(ppm)	10ppm
要	望類型	3 - 1
主	な理由	いわゆるマイナー農作物 (サンショウ (実))
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	の経過措置承認があるため。
経	経過措置作物	サンショウ(実)
過	登録保留基準農作物分類	小粒果実類
措	登録保留基準値(ppm)	10ppm
置		
登	作物残留試験実施作物	-
録	作物残留試験結果	-
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	-
	登録保留基準値(ppm)	-
備	考	

項		内容
	※名(農薬 No.[第2次案])	イミダクロプリド(No.78)
		米(玄米)
第	2 次案基準値(ppm)	0.05ppm
類	型 型	1 - 1
要	望基準値(ppm)	0 . 2 p p m
要	望類型	1 - 2
主	な理由	水稲に農薬登録があり、作物残留試験の結果、
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	適正使用規範内で使用した場合であっても、基
		準値を超過する可能性があるため。
経	経過措置作物	-
過	登録保留基準農作物分類	-
措	登録保留基準値(ppm)	-
置		
登	作物残留試験実施作物	水稲
録	作物残留試験結果	0.08ppm
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	0 . 2 p p m
	登録保留基準値(ppm)	米
備	·····································	

項		内容
農	薬名(農薬 No.[第2次案])	イミダクロプリド(No.78)
食	品分類名	とうもろこし
第	2 次案基準値(ppm)	0.05ppm
類	型	1 - 1
要!	望基準値(ppm)	0 . 1 p p m
要!	望類型	1 - 2
主	な理由	いわゆるマイナー農作物(未成熟トウモロコシ)
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	の経過措置承認があるため。
経	経過措置作物	未成熟トウモロコシ
過	登録保留基準農作物分類	小麦以外の麦・雑穀
措	登録保留基準値(ppm)	0 . 1 p p m
置		
登	作物残留試験実施作物	-
録	作物残留試験結果	-
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	-
	登録保留基準値(ppm)	-
備	考	

項		内容
農	薬名(農薬 No.[第 2 次案])	イミダクロプリド(No.78)
食	品分類名	カリフラワー
第	2 次案基準値(ppm)	0 . 5 p p m
類	型 型	1 - 1
要	望基準値(ppm)	5 p p m
要	望類型	1 - 2
主	な理由	いわゆるマイナー農作物(カリフラワー)の経
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	過措置承認があるため。
経	経過措置作物	カリフラワー
過	登録保留基準農作物分類	第2葉菜類
措	登録保留基準値(ppm)	5 p p m
置		
登	作物残留試験実施作物	-
録	作物残留試験結果	-
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	-
	登録保留基準値(ppm)	-
備	考	

項	■	内容
農	薬名(農薬 No.[第2次案])	イミダクロプリド(No.78)
食	品分類名	ブロッコリー
第	2 次案基準値(ppm)	0 . 5 p p m
類	<u></u>	1 - 1
要	望基準値(ppm)	5 p p m
要	望類型	1 - 2
主	な理由	いわゆるマイナー農作物(ブロッコリー)の経
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	過措置承認があるため。
経	経過措置作物	ブロッコリー
過	登録保留基準農作物分類	第2葉菜類
措	登録保留基準値(ppm)	5 p p m
置		
登	作物残留試験実施作物	-
録	作物残留試験結果	-
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	-
	登録保留基準値(ppm)	-
備	考	

項		内容
農	薬名(農薬 No.[第2次案])	イミダクロプリド(No.78)
食	品分類名	レタス (サラダ菜及びちしゃを含む)
第	2 次案基準値(ppm)	2 p p m
類	型	1 - 1
要!	望基準値(ppm)	5 p p m
要!	望類型	1 - 2
主	な理由	いわゆるマイナー農作物(カキチシャ)の経過
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	措置承認があるため。
経	経過措置作物	カキチシャ
過	登録保留基準農作物分類	第2葉菜類
措	登録保留基準値(ppm)	5 p p m
置		
登	作物残留試験実施作物	-
録	作物残留試験結果	-
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	-
	登録保留基準値(ppm)	-
備	· 考	

項		内容
農	· 薬名(農薬 No.[第 2 次案])	イミダクロプリド (No.78)
食	品分類名	ねぎ(リーキを含む)
第	2 次案基準値(ppm)	0.05ppm
類	型	1 - 1
要!	望基準値(ppm)	1 p p m
要	望類型	1 - 3
主	な理由	ネギに農薬登録があり、作物残留試験の結果、
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	適正使用規範内で使用した場合であっても、基
		準値を超過する可能性があるため。
経	経過措置作物	-
過	登録保留基準農作物分類	-
措	登録保留基準値(ppm)	-
置		
登	作物残留試験実施作物	ネギ
録	作物残留試験結果	0 . 2 3 p p m
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	第2葉菜類
	登録保留基準値(ppm)	5 p p m
備		

項		内容
農	薬名(農薬 No.[第2次案])	イミダクロプリド(No.78)
食	品分類名	トマト
第	2 次案基準値(ppm)	0 . 5 p p m
類	<u></u>	1 - 1
要	望基準値(ppm)	1 p p m
要	望類型	1 - 2
主	な理由	いわゆるマイナー農作物(ミニトマト)の経過
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	措置承認があるため。
経	経過措置作物	ミニトマト
過	登録保留基準農作物分類	第2果菜類
措	登録保留基準値(ppm)	1 p p m
置		
登	作物残留試験実施作物	-
録	作物残留試験結果	-
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	-
	登録保留基準値(ppm)	-
備	考	

項		内容
	· 薬名(農薬 No.[第 2 次案])	イミダクロプリド (No.78)
		ピーマン
第	2 次案基準値(ppm)	1 p p m
類	型	1 - 1
要!	望基準値(ppm)	3 p p m
要!	望類型	1 - 3
主	な理由	ピーマンに農薬登録があり、作物残留試験の結
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	果、適正使用規範内で使用した場合であっても、
		基準値を超過する可能性があるため。
経	経過措置作物	-
過	登録保留基準農作物分類	-
措	登録保留基準値(ppm)	-
置		
登	作物残留試験実施作物	ピーマン
録	作物残留試験結果	1.21ppm
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	第1果菜類
	登録保留基準値(ppm)	5 p p m
備	考	

項		内容
農	薬名(農薬 No.[第2次案])	イミダクロプリド(No.78)
食品分類名		なす
第	2 次案基準値(ppm)	0 . 2 p p m
類	<u> </u>	1 - 1
要!	望基準値(ppm)	0 . 5 p p m
要	望類型	1 - 3
主	な理由	ナスに農薬登録があり、作物残留試験の結果、
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	適正使用規範内で使用した場合であっても、基
		準値を超過する可能性があるため。
経	経過措置作物	-
過	登録保留基準農作物分類	-
措	登録保留基準値(ppm)	-
置		
登	作物残留試験実施作物	ナス
録	作物残留試験結果	0 . 1 3 p p m
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	第2果菜類
	登録保留基準値(ppm)	1 p p m
備	考	

項		内容
農	薬名(農薬 No.[第2次案])	イミダクロプリド(No.78)
食	品分類名 品分類名	上記以外のなす科野菜
第	2 次案基準値(ppm)	1 p p m
類	<u></u>	1 - 1
要	望基準値(ppm)	5 p p m
要	望類型	1 - 2
主	な理由	いわゆるマイナー農作物(甘長トウガラシ)の
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	経過措置承認があるため。
経	経過措置作物	甘長トウガラシ
過	登録保留基準農作物分類	第1果菜類
措	登録保留基準値(ppm)	5 p p m
置		
登	作物残留試験実施作物	-
録	作物残留試験結果	-
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	-
	登録保留基準値(ppm)	-
備	考	

項		内容
農	薬名 (農薬 No.[第 2 次案])	イミダクロプリド (No.78)
		すいか
第	2 次案基準値(ppm)	0 . 2 p p m
類	型	1 - 1
要!	望基準値(ppm)	0 . 5 p p m
要!	望類型	1 - 2
主	な理由	スイカに農薬登録があり、作物残留試験の結果、
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	適正使用規範内で使用した場合であっても、基
		準値を超過する可能性があるため。
経	経過措置作物	-
過	登録保留基準農作物分類	-
措	登録保留基準値(ppm)	-
置		
登	作物残留試験実施作物	スイカ
録	作物残留試験結果	0 . 1 1 p p m
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	第1大粒果実類
	登録保留基準値(ppm)	0 . 5 p p m
備		

項	■	内容
農薬名(農薬 No.[第2次案])		イミダクロプリド(No.78)
食品分類名		まくわうり
第	2 次案基準値(ppm)	0 . 2 p p m
類	<u></u>	1 - 1
要	望基準値(ppm)	0 . 5 p p m
要	望類型	1 - 2
主	な理由	いわゆるマイナー農作物(マクワウリ)の経過
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	措置承認があるため。
経	経過措置作物	マクワウリ
過	登録保留基準農作物分類	第1大粒果実類
措	登録保留基準値(ppm)	0 . 5 p p m
置		
登	作物残留試験実施作物	-
録	作物残留試験結果	-
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	-
	登録保留基準値(ppm)	-
備	· 考	

項	■	内容
農	薬名(農薬 No.[第2次案])	イミダクロプリド(No.78)
食品分類名		上記以外の野菜
第	2 次案基準値(ppm)	2 p p m
類	<u></u>	1 - 1
要!	望基準値(ppm)	5 p p m
要	望類型	1 - 2
主	な理由	いわゆるマイナー農作物(アマランサス、エゴ
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	マ、エンサイ等)の経過措置承認があるため。
経	経過措置作物	アマランサス、エゴマ、エンサイ等
過	登録保留基準農作物分類	第2葉菜類
措	登録保留基準値(ppm)	5 p p m
置		
登	作物残留試験実施作物	-
録	作物残留試験結果	-
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	-
	登録保留基準値(ppm)	-
備		

項	■	内容
農薬名(農薬 No.[第2次案])		イミダクロプリド(No.78)
食品分類名		上記以外のかんきつ類果実
第	2 次案基準値(ppm)	1 p p m
類	型	1 - 1
要	望基準値(ppm)	3 p p m
要	望類型	1 - 2
主	な理由	いわゆるマイナー農作物 (サンショウ (実))
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	の経過措置承認があるため。
経	経過措置作物	サンショウ(実)
過	登録保留基準農作物分類	小粒果実類
措	登録保留基準値(ppm)	3 p p m
置		
登	作物残留試験実施作物	-
録	作物残留試験結果	-
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	-
	登録保留基準値(ppm)	-
備	考	

項		内容
農	· 薬名(農薬 No.[第 2 次案])	イミダクロプリド (No.78)
		あんず(アプリコットを含む)
第	2 次案基準値(ppm)	0 . 5 p p m
類	型	1 - 1
要!	望基準値(ppm)	1 p p m
要!	望類型	1 - 3
主	な理由	アンズに農薬登録があり、作物残留試験の結果、
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	適正使用規範内で使用した場合であっても、基
		準値を超過する可能性があるため。
経	経過措置作物	-
過	登録保留基準農作物分類	-
措	登録保留基準値(ppm)	-
置		
登	作物残留試験実施作物	アンズ
録	作物残留試験結果	0 . 2 9 p p m
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	小粒果実類
	登録保留基準値(ppm)	3 p p m
備		

		Ι
項	<u> </u>	内容
農	薬名 (農薬 No.[第 2 次案])	イミダクロプリド(No.78)
食	品分類名	ぶどう
第	2 次案基準値(ppm)	1 p p m
類	型	1 - 1
要	望基準値(ppm)	3 p p m
要	望類型	1 - 2
主	な理由	ブドウに農薬登録があり、作物残留試験の結果、
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	適正使用規範内で使用した場合であっても、基
		準値を超過する可能性があるため。
経	経過措置作物	-
過	登録保留基準農作物分類	-
措	登録保留基準値(ppm)	-
置		
登	作物残留試験実施作物	ブドウ
録	作物残留試験結果	1.349pm
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	小粒果実類
	登録保留基準値(ppm)	3 p p m
備	考	

	内容
薬名(農薬 No.[第2次案])	イミダクロプリド(No.78)
品分類名	マンゴー
2 次案基準値(ppm)	0 . 2 p p m
型	1 - 1
望基準値(ppm)	1 p p m
望類型	1 - 2
な理由	マンゴーに農薬登録があり、作物残留試験の結
記/経過措置/作物残留試験成績/等]	果、適正使用規範内で使用した場合であっても、
	基準値を超過する可能性があるため。
経過措置作物	-
登録保留基準農作物分類	-
登録保留基準値(ppm)	-
作物残留試験実施作物	マンゴー
作物残留試験結果	0 . 4 9 p p m
[適用範囲内での実測最大値]	
登録保留基準農作物分類	第2大粒果実類
登録保留基準値(ppm)	1 p p m
考	
	作物残留試験実施作物 作物残留試験結果 [適用範囲内での実測最大値] 登録保留基準農作物分類

項		内容
農	薬名(農薬 No.[第2次案])	インドキサカルブ(No.82)
食		上記以外のあぶらな科野菜
第	2 次案基準値(ppm)	3 p p m
類	<u> </u>	5 - 1
要!	望基準値(ppm)	0 . 1 p p m
要	望類型	4
主	な理由	いわゆるマイナー農作物(ワサビ)の経過措置
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	承認があるため。
経	経過措置作物	ワサビ
過	登録保留基準農作物分類	根茎類
措	登録保留基準値(ppm)	0 . 1 p p m
置		
登	作物残留試験実施作物	-
録	作物残留試験結果	-
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	-
	登録保留基準値(ppm)	-
備	考	

項	=	内容
農薬名(農薬 No.[第2次案])		インドキサカルブ(No.82)
食品分類名		上記以外の野菜
第	2 次案基準値(ppm)	0 . 1 p p m
類	<u> </u>	4
要!	望基準値(ppm)	1 p p m
要!	望類型	4
主	な理由	いわゆるマイナー農作物(未成熟ソラマメ)の
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	経過措置承認があるため。
経	経過措置作物	未成熟ソラマメ
過	登録保留基準農作物分類	さや付未成熟豆類
措	登録保留基準値(ppm)	1 p p m
置		
登	作物残留試験実施作物	-
録	作物残留試験結果	-
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	-
	登録保留基準値(ppm)	-
備	考	

項		内容
農	薬名(農薬 No.[第2次案])	エテホン(No.89)
		小麦
第	2 次案基準値(ppm)	1 p p m
類	型	1 - 1
要!	望基準値(ppm)	2 p p m
要!	望類型	1 - 2
主	な理由	小麦に農薬登録があり、作物残留試験の結果、
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	適正使用規範内で使用した場合であっても、基
		準値を超過する可能性があるため。
経	経過措置作物	-
過	登録保留基準農作物分類	-
措	登録保留基準値(ppm)	-
置		
登	作物残留試験実施作物	小麦
録	作物残留試験結果	0 . 6 p p m
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	小麦
	登録保留基準値(ppm)	2 p p m
備		

項目		内容
農薬名(農薬 No.[第2次案])		エテホン (No.89)
食	品分類名	日本なし、西洋なし
第	2 次案基準値(ppm)	3 p p m
類	型	5 - 1
要!	望基準値(ppm)	2 p p m
要!	望類型	3 - 1
主	な理由	登録保留基準のチェックもれ。なし(日本なし
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	・西洋なし)の農薬登録があるため。
経	経過措置作物	-
過	登録保留基準農作物分類	-
措	登録保留基準値(ppm)	-
置		
登	作物残留試験実施作物	-
録	作物残留試験結果	-
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	第2大粒果実類
	登録保留基準値(ppm)	2 p p m
備	考	

項	3	内容
農	薬名(農薬 No.[第2次案])	エトフェンプロックス(No.94)
食品分類名 .		上記以外の野菜
第	2 次案基準値(ppm)	2 p p m
類	型	4
要	望基準値(ppm)	5 p p m
要	望類型	4
主	は理由	いわゆるマイナー農作物(未成熟ササゲ、未成
[誤	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	熟ソラマメ、未成熟フジマメ)の経過措置承認
		があるため。
経	経過措置作物	未成熟ササゲ、未成熟ソラマメ、未成熟フジマ
過		メ
措	登録保留基準農作物分類	さや付未成熟豆類
置	登録保留基準値(ppm)	5 p p m
登	作物残留試験実施作物	-
録	作物残留試験結果	-
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	-
	登録保留基準値(ppm)	-
備	考	

項目		内容
農薬名(農薬 No.[第2次案])		エトフェンプロックス(No.94)
食	品分類名	マルメロ
第	2 次案基準値(ppm)	1 p p m
類	型	1 - 1
要!	望基準値(ppm)	2 p p m
要!	望類型	1 - 2
主	な理由	いわゆるマイナー農作物(マルメロ)の経過措
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	置承認があるため。
経	経過措置作物	マルメロ
過	登録保留基準農作物分類	第2大粒果実類
措	登録保留基準値(ppm)	2 p p m
置		
登	作物残留試験実施作物	-
録	作物残留試験結果	-
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	-
	登録保留基準値(ppm)	-
備	考	

項		内容
農	· 薬名(農薬 No.[第 2 次案])	エンドスルファン (No.106)
		ばれいしょ
		0 . 2 p p m
類	<u></u>	1 - 1
要!	望基準値(ppm)	0 . 3 p p m
要	望類型	1 - 3
主	な理由	バレイショに農薬登録があり、作物残留試験の
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	結果、適正使用規範内で使用した場合であって
		も、基準値を超過する可能性があるため。
経	経過措置作物	-
過	登録保留基準農作物分類	-
措	登録保留基準値(ppm)	-
置		
登	作物残留試験実施作物	バレイショ
録	作物残留試験結果	0.062ppm
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	いも類
	登録保留基準値(ppm)	0 . 5 p p m
備		

項		内容
農	薬名 (農薬 No.[第 2 次案])	エンドスルファン(No.106)
食品分類名		てんさい
第	2 次案基準値(ppm)	0 . 1 p p m
類	型	1 - 1
要!	望基準値(ppm)	0 . 5 p p m
要!	望類型	1 - 2
主	な理由	テンサイに農薬登録があり、作物残留試験の結
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	果、適正使用規範内で使用した場合であっても、
		基準値を超過する可能性があるため。
経	経過措置作物	-
過	登録保留基準農作物分類	-
措	登録保留基準値(ppm)	-
置		
登	作物残留試験実施作物	テンサイ
録	作物残留試験結果	0 . 3 4 9 p p m
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	てんさい
	登録保留基準値(ppm)	0 . 5 p p m
備		

項目		内容
農薬名(農薬 No.[第2次案])		クレソキシムメチル(No.158)
		上記以外の果実
第	2 次案基準値(ppm)	0 . 2 p p m
類	型 型	1 - 1
要!	望基準値(ppm)	15 p p m
要	望類型	1 - 2
主	な理由	いわゆるマイナー農作物(イチジク、サルナシ)
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	の経過措置承認があるため。
経	経過措置作物	イチジク、サルナシ
過	登録保留基準農作物分類	小粒果実類
措	登録保留基準値(ppm)	1 5 p p m
置		
登	作物残留試験実施作物	-
録	作物残留試験結果	-
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	-
	登録保留基準値(ppm)	-
備	 考	

項目		内容
農薬名(農薬 No.[第2次案])		クロルピリホス(No.183)
		ネクタリン
第	2 次案基準値(ppm)	0 . 0 5 p p m
類	<u></u>	-
要!	望基準値(ppm)	1 p p m
要!	望類型	-
主	な理由	現行残留農薬基準の誤記。残留基準1ppmが
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	あり、ネクタリンの経過措置承認があるため。
経	経過措置作物	-
過	登録保留基準農作物分類	-
措	登録保留基準値(ppm)	-
置		
登	作物残留試験実施作物	-
録	作物残留試験結果	-
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	-
	登録保留基準値(ppm)	-
備	· 考	

項	■	内容
農薬名(農薬 No.[第2次案])		クロルフェナピル(No.185)
食品分類名		上記以外のかんきつ類果実
第	2 次案基準値(ppm)	2 p p m
類	<u> </u>	4
要!	望基準値(ppm)	5 p p m
要!	望類型	4
主	な理由	いわゆるマイナー農作物(サンショウ(実))
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	の経過措置承認があるため。
経	経過措置作物	サンショウ(実)
過	登録保留基準農作物分類	小粒果実類
措	登録保留基準値(ppm)	5 p p m
置		
登	作物残留試験実施作物	-
録	作物残留試験結果	-
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	-
	登録保留基準値(ppm)	-
備	· 考	

項		内容
農	薬名(農薬 No.[第2次案])	ジチアノン(No.232)
食	品分類名	なつみかんの果実全体、グレープフルーツ、上
		記以外のかんきつ類果実
第	2 次案基準値(ppm)	3 p p m
類	型	1 - 1
要:	望基準値(ppm)	5 p p m
要:	望類型	1 - 2
主	な理由	かんきつの農薬登録があり、作物残留試験の結
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	果、適正使用規範内で使用した場合であっても、
		基準値を超過する可能性があるため。
経	経過措置作物	-
過	登録保留基準農作物分類	-
措	登録保留基準値(ppm)	-
置		
登	作物残留試験実施作物	ナツミカン、スダチ、カボス
録	作物残留試験結果	ナツミカン(1.56ppm) スダチ(0.
内	[適用範囲内での実測最大値]	88ppm) カボス(2.53ppm)
容		
	登録保留基準農作物分類	みかん以外のかんきつ類
	登録保留基準値(ppm)	みかん以外のかんきつ類: 5 ppm
備	考	
L		
	·	

項	=	内容
農	薬名(農薬 No.[第2次案])	ジチアノン(No.232)
食品分類名		日本なし、西洋なし
第	2 次案基準値(ppm)	5 p p m
類	型 型	2
要!	望基準値(ppm)	5 p p m
要	望類型	1 - 1
主	な理由	登録保留基準のチェック漏れ。ナシ(日本ナシ、
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	西洋ナシ)の農薬登録があり、第2大粒果実類
		として0.5 ppmの登録保留基準があるため、
		登録保留基準欄に0.5ppmを記載する必要
		がある。
経	経過措置作物	-
過	登録保留基準農作物分類	-
措	登録保留基準値(ppm)	-
置		
登	作物残留試験実施作物	-
録	作物残留試験結果	-
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	-
	登録保留基準値(ppm)	-
備	考	

項		内容
農薬名(農薬 No.[第2次案])		ジメトエート(No.267)
食品分類名 :		かぶの根
第	2 次案基準値(ppm)	0 . 5 p p m
類	型	1 - 1
要	望基準値(ppm)	1 p p m
要	望類型	1 - 2
主	な理由	カブの農薬登録があり、作物残留試験の結果、
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	適正使用規範内で使用した場合であっても、基
		準値を超過する可能性があるため。
経	経過措置作物	-
過	登録保留基準農作物分類	-
措	登録保留基準値(ppm)	-
置		
登	作物残留試験実施作物	カブの(根)
録	作物残留試験結果	カブの根:0.25ppm
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	野菜
	登録保留基準値(ppm)	1 p p m
備	 考	

項	3	内容
	¬ 薬名(農薬 №.[第2次案])	ジメトエート (N o . 2 6 7)
		キャベツ
第	2 次案基準値(ppm)	0 . 0 5 p p m
類	型	1 - 1
要!	望基準値(ppm)	1 p p m
要	望類型	1 - 2
主	な理由	キャベツの農薬登録があり、作物残留試験の結
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	果、適正使用規範内で使用した場合であっても、
		基準値を超過する可能性があるため。
経	経過措置作物	-
過	登録保留基準農作物分類	-
措	登録保留基準値(ppm)	-
置		
登	作物残留試験実施作物	キャベツ
録	作物残留試験結果	0 . 5 6 3 p p m
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	野菜
	登録保留基準値(ppm)	1 p p m
備	考	

項		内容
	· 薬名(農薬 No.[第 2 次案])	ジメトエート(No.267)
食	品分類名	たまねぎ
第	2 次案基準値(ppm)	0.05ppm
類	型	1 - 1
要	望基準値(ppm)	0 . 3 p p m
要	望類型	1 - 3
主	な理由	タマネギの農薬登録があり、作物残留試験の結
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	果、適正使用規範内で使用した場合であっても、
		基準値を超過する可能性があるため。
経	経過措置作物	-
過	登録保留基準農作物分類	-
措	登録保留基準値(ppm)	-
置		
登	作物残留試験実施作物	タマネギ
録	作物残留試験結果	0.079pm
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	野菜
	登録保留基準値(ppm)	1 p p m
備		

項		内容
農	薬名(農薬 No.[第2次案])	ジメトエート(No.267)
食	品分類名	上記以外の野菜
第	2 次案基準値(ppm)	0 . 5 p p m
類	型	1 - 1
要!	望基準値(ppm)	1 p p m
要!	望類型	1 - 2
主	な理由	いわゆるマイナー農作物(未成熟ササゲ)の経
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	過措置承認があるため。
経	経過措置作物	未成熟ササゲ
過	登録保留基準農作物分類	野菜
措	登録保留基準値(ppm)	1 p p m
置		
登	作物残留試験実施作物	-
録	作物残留試験結果	-
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	-
	登録保留基準値(ppm)	-
備	考	

項	3	内容
農薬名(農薬 No.[第2次案])		臭素 (臭化メチル)(No.2 7 1)
食	品分類名	芽キャベツ、カリフラワー
第	2 次案基準値(ppm)	5 0 p p m
類	型	5 - 1
要!	望基準値(ppm)	100ppm
要!	望類型	9
主	な理由	芽キャベツ、カリフラワーの作残データがある
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	ため(芽キャベツ:71.3ppm、カリフラ
		ワー:51.6ppm)。
経	経過措置作物	-
過	登録保留基準農作物分類	-
措	登録保留基準値(ppm)	-
置		
登	作物残留試験実施作物	-
録	作物残留試験結果	-
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	-
	登録保留基準値(ppm)	-
備	 考	

項	B	内容
農薬名(農薬 No.[第2次案])		臭素 (臭化メチル)(No.2 7 1)
食	品分類名	ブロッコリー
第	2 次案基準値(ppm)	3 0 p p m
類	型 型	2
要	望基準値(ppm)	1 1 0 p p m
要	望類型	9
主	な理由	ブロッコリーの作残データがあるため(87.
[詩	呈記/経過措置/作物残留試験成績/等]	2 p p m),
経	経過措置作物	-
過	登録保留基準農作物分類	-
措	登録保留基準値(ppm)	-
置		
登	作物残留試験実施作物	-
録	作物残留試験結果	-
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	-
	登録保留基準値(ppm)	-
備	考	

項	B	内容
農薬名(農薬 No.[第2次案])		臭素 (臭化メチル)(No.2 7 1)
食	品分類名	ピーマン
第	2 次案基準値(ppm)	2 0 p p m
類	型 型	2
要	望基準値(ppm)	150ppm
要	望類型	9
主	な理由	ピーマンの作残データがあるため(112pp
[詩	呈記/経過措置/作物残留試験成績/等]	m),
経	経過措置作物	-
過	登録保留基準農作物分類	-
措	登録保留基準値(ppm)	-
置		
登	作物残留試験実施作物	-
録	作物残留試験結果	-
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	-
	登録保留基準値(ppm)	-
備	考	

項	■	内容
農薬名(農薬 No.[第2次案])		臭素 (臭化メチル)(No.2 71)
食	品分類名 品分類名	上記以外のなす科野菜
第	2 次案基準値(ppm)	4 0 p p m
類	型 型	5 - 1
要	望基準値(ppm)	150ppm
要	望類型	9
主	な理由	トウガラシ類の作残データがあるため(ピーマ
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	ン:112ppm)。
経	経過措置作物	-
過	登録保留基準農作物分類	-
措	登録保留基準値(ppm)	-
置		
登	作物残留試験実施作物	-
録	作物残留試験結果	-
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	-
	登録保留基準値(ppm)	-
備	· 考	

項	B	内容
農薬名(農薬 No.[第2次案])		臭素 (臭化メチル)(No.2 7 1)
食	品分類名	きゅうり(ガーキンを含む)
第	2 次案基準値(ppm)	100ppm
類	型	2
要	望基準値(ppm)	150ppm
要	望類型	9
主	な理由	キュウリの作残データがあるため(106.2
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	ppm),
経	経過措置作物	-
過	登録保留基準農作物分類	-
措	登録保留基準値(ppm)	-
置		
登	作物残留試験実施作物	-
録	作物残留試験結果	-
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	-
	登録保留基準値(ppm)	-
備	考	

項	■	内容
農薬名(農薬 No.[第2次案])		臭素 (臭化メチル)(No.2 7 1)
食	品分類名	すいか
第	2 次案基準値(ppm)	4 0 p p m
類	型 型	5 - 1
要	望基準値(ppm)	100ppm
要	望類型	9
主	な理由	スイカの作残データがあるため(52.9pp
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	m),
経	経過措置作物	-
過	登録保留基準農作物分類	-
措	登録保留基準値(ppm)	-
置		
登	作物残留試験実施作物	-
録	作物残留試験結果	-
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	-
	登録保留基準値(ppm)	-
備	考	

項	■	内容
農薬名(農薬 No.[第2次案])		臭素 (臭化メチル)(No.2 71)
食	品分類名	メロン類果実
第	2 次案基準値(ppm)	4 0 p p m
類	型	5 - 1
要!	望基準値(ppm)	2 3 0 p p m
要	望類型	9
主	な理由	メロンの作残データがあるため(172ppm)。
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	
経	経過措置作物	-
過	登録保留基準農作物分類	-
措	登録保留基準値(ppm)	-
置		
登	作物残留試験実施作物	-
録	作物残留試験結果	-
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	-
	登録保留基準値(ppm)	-
備	考	

項	■	内容
農薬名(農薬 No.[第2次案])		臭素 (臭化メチル)(No.2 7 1)
食	品分類名	えだまめ
第	2 次案基準値(ppm)	5 0 p p m
類	型 型	5 - 1
要	望基準値(ppm)	1 1 0 p p m
要	望類型	9
主	な理由	エダマメの作残データがあるため(86.4p
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	pm),
経	経過措置作物	-
過	登録保留基準農作物分類	-
措	登録保留基準値(ppm)	-
置		
登	作物残留試験実施作物	-
録	作物残留試験結果	-
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	-
	登録保留基準値(ppm)	-
備	· 考	

項		内容
農	薬名(農薬 No.[第2次案])	トリホリン(No.385)
		トマト
第	2 次案基準値(ppm)	0 . 5 p p m
類	<u></u>	1 - 1
要	望基準値(ppm)	2 p p m
要	望類型	1 - 2
主	な理由	トマトの農薬登録があり、作物残留試験の結果、
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	適正使用規範内で使用した場合であっても、基
		準値を超過する可能性があるため。
経	経過措置作物	-
過	登録保留基準農作物分類	-
措	登録保留基準値(ppm)	-
置		
登	作物残留試験実施作物	トマト
録	作物残留試験結果	1.06ppm
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	野菜
	登録保留基準値(ppm)	2 p p m
備		

項		内容
	· 薬名(農薬 No.[第 2 次案])	トリホリン(No.385)
		きゅうり(ガーキンを含む)
第	2 次案基準値(ppm)	0 . 5 p p m
類	型	1 - 1
要!	望基準値(ppm)	1 p p m
要!	望類型	1 - 3
主	な理由	キュウリの農薬登録があり、作物残留試験の結
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	果、適正使用規範内で使用した場合であっても、
		基準値を超過する可能性があるため。
経	経過措置作物	-
過	登録保留基準農作物分類	-
措	登録保留基準値(ppm)	-
置		
登	作物残留試験実施作物	キュウリ
録	作物残留試験結果	0 . 4 4 8 p p m
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	野菜
	登録保留基準値(ppm)	2 p p m
備		

項	3	内容
農	薬名 (農薬 No.[第 2 次案])	トリホリン(No.385)
食	品分類名	いちご
第	2 次案基準値(ppm)	1 p p m
類	型	1 - 1
要!	望基準値(ppm)	2 p p m
要!	望類型	1 - 2
主	な理由	イチゴの農薬登録があり、作物残留試験の結果、
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	適正使用規範内で使用した場合であっても、基
		準値を超過する可能性があるため。
経	経過措置作物	-
過	登録保留基準農作物分類	-
措	登録保留基準値(ppm)	-
置		
登	作物残留試験実施作物	イチゴ
録	作物残留試験結果	0.808ppm
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	野菜
	登録保留基準値(ppm)	2 p p m
備		

項		内容
農	薬名(農薬 No.[第2次案])	パラコート(No.423)
食品分類名		茶
第	2 次案基準値(ppm)	-
類:	<u> </u>	-
要:	望基準値(ppm)	0 . 3 p p m
要:	望類型	9
主	な理由	農薬取締法によって茶に登録済み。実際にも使
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	用されている。茶の作残データがあるため(<0.
		06ppm) ₆
経	経過措置作物	-
過	登録保留基準農作物分類	-
措	登録保留基準値(ppm)	-
置		
登	作物残留試験実施作物	-
録	作物残留試験結果	-
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	-
	登録保留基準値(ppm)	-
備	考	

項	■	内容
農	薬名(農薬 No.[第2次案])	フェンチオン(No.488)
	品分類名	大豆、小豆類、かんしょ、やまいも(長いもを
		いう) さとうきび
第	2 次案基準値(ppm)	-
類	型	-
要!	望基準値(ppm)	0.02ppm
要	望類型	9
主	な理由	農薬取締法によって大豆等上記作物に登録済み。
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	実際にも使用されている。ダイズ、アズキ、カ
		ンショ、ヤマイモ、サトウキビの作残データが
		あるため(ダイズ:<0.005ppm、アズキ
		:<0.005ppm、カンショ:<0.003
		ppm、ヤマイモ:<0.005ppm、サトウ
		キビ<0.005ppm)。
経	経過措置作物	-
過	登録保留基準農作物分類	-
	登録保留基準値(ppm)	-
置		
	作物残留試験実施作物	-
録	作物残留試験結果	-
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	-
	登録保留基準値(ppm)	-
備	考	

項	=	内容
農	薬名 (農薬 No.[第 2 次案])	フェンピロキシメート(No.492)
食	品分類名	上記以外のきく科野菜
第	2 次案基準値(ppm)	-
類	型	-
要!	望基準値(ppm)	0 . 5 p p m
要!	望類型	-
主	な理由	現行残留農薬基準の誤記。残留基準0.5pp
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	mがあり、タラゴンの経過措置承認があるため。
経	経過措置作物	タラゴン
過	登録保留基準農作物分類	-
措	登録保留基準値(ppm)	-
置		
登	作物残留試験実施作物	-
録	作物残留試験結果	-
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	-
	登録保留基準値(ppm)	-
備	考	

項		内容
農	薬名 (農薬 No.[第 2 次案])	フェンピロキシメート(No.492)
食	品分類名 品分類名	パセリ
第	2 次案基準値(ppm)	-
類	型	-
要	望基準値(ppm)	0 . 5 p p m
要	望類型	-
主	な理由	現行残留農薬基準の誤記。残留基準0.5pp
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	mがあり、パセリの経過措置承認があるため。
経	経過措置作物	パセリ
過	登録保留基準農作物分類	-
措	登録保留基準値(ppm)	-
置		
登	作物残留試験実施作物	-
録	作物残留試験結果	-
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	-
	登録保留基準値(ppm)	-
備	考	

項		内容
農	薬名 (農薬 No.[第 2 次案])	フェンピロキシメート(No.492)
食	品分類名	みつば
第	2 次案基準値(ppm)	-
類	型	-
要:	望基準値(ppm)	2.0ppm
要:	望類型	-
主	な理由	現行残留農薬基準の誤記。残留基準2.0pp
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	mがあり、ミツバの経過措置承認があるため。
経	経過措置作物	ミツバ
過	登録保留基準農作物分類	-
措	登録保留基準値(ppm)	-
置		
登	作物残留試験実施作物	-
録	作物残留試験結果	-
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	-
	登録保留基準値(ppm)	-
備	· 考	

項	■	内容
農	薬名(農薬 No.[第2次案])	フェンピロキシメート(No.492)
食品分類名		上記以外のせり科野菜
第	2 次案基準値(ppm)	-
類	型	-
要!	望基準値(ppm)	0 . 5 p p m
要!	望類型	-
主	な理由	現行残留農薬基準の誤記。残留基準0.5pp
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	mがあり、コリアンダー、セリ、デイルの経過措
		置承認があるため。
経	経過措置作物	コリアンダー、セリ、デイル
過	登録保留基準農作物分類	-
措	登録保留基準値(ppm)	-
置		
登	作物残留試験実施作物	-
録	作物残留試験結果	-
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	-
	登録保留基準値(ppm)	-
備		

項		内容
農	··· 薬名(農薬 No.[第2次案])	フェンピロキシメート(No.492)
	品分類名	上記以外のなす科野菜
-	2 次案基準値(ppm)	-
類		-
要!	望基準値(ppm)	0 . 5 p p m
要!	望類型	-
主	な理由	現行残留農薬基準の誤記。残留基準0.5pp
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	mがあり、シシトウ、トウガラシ等の経過措置
		承認があるため。
経	経過措置作物	シシトウ、トウガラシ等
過	登録保留基準農作物分類	-
措	登録保留基準値(ppm)	-
置		
登	作物残留試験実施作物	-
録	作物残留試験結果	-
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	-
	登録保留基準値(ppm)	-
備		

項		内容
	ゼーニーー 薬名(農薬 No.[第2次案])	フェンピロキシメート(No.492)
	品分類名	ネクタリン
	2 次案基準値(ppm)	-
類		-
要!	望基準値(ppm)	1 . 0 p p m
要!	望類型	-
主	な理由	現行残留農薬基準の誤記。残留基準1.0pp
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	mがあり、ネクタリンの経過措置承認があるた
		め。
経	経過措置作物	ネクタリン
過	登録保留基準農作物分類	-
措	登録保留基準値(ppm)	-
置		
登	作物残留試験実施作物	-
録	作物残留試験結果	-
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	-
	登録保留基準値(ppm)	-
備		

項		内容
農	薬名 (農薬 No.[第 2 次案])	フェンピロキシメート(No.492)
食	品分類名	マンゴー
第	2 次案基準値(ppm)	-
類	型	-
要:	望基準値(ppm)	1 . 0 p p m
要:	望類型	-
主	な理由	現行残留農薬基準の誤記。残留基準1.0pp
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	mがあり、マンゴーの経過措置承認があるため。
経	経過措置作物	マンゴー
過	登録保留基準農作物分類	-
措	登録保留基準値(ppm)	-
置		
登	作物残留試験実施作物	-
録	作物残留試験結果	-
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	-
	登録保留基準値(ppm)	-
備		
		l

項		内容
農	· 薬名(農薬 No.[第 2 次案])	フェンブコナゾール(No.493)
		りんご
第	2 次案基準値(ppm)	0 . 1 p p m
類	<u></u>	1 - 1
要!	望基準値(ppm)	1 p p m
要!	望類型	1 - 2
主	な理由	リンゴの農薬登録があり、作物残留試験の結果、
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	適正使用規範内で使用した場合であっても、基
		準値を超過する可能性があるため。
経	経過措置作物	-
過	登録保留基準農作物分類	-
措	登録保留基準値(ppm)	-
置		
登	作物残留試験実施作物	リンゴ
録	作物残留試験結果	0 . 4 3 9 p p m
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	第2大粒果実類
	登録保留基準値(ppm)	1 p p m
備		

項		内容
農薬名(農薬 No.[第2次案])		フェンブコナゾール(No.493)
食品分類名		日本なし、西洋なし
第	2 次案基準値(ppm)	0 . 1 p p m
類	<u> </u>	1 - 1
要!	望基準値(ppm)	1 p p m
要!	望類型	1 - 2
主	な理由	ナシ(日本ナシ、西洋ナシ)の農薬登録があり、
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	作物残留試験の結果、適正使用規範内で使用し
		た場合であっても、基準値を超過する可能性が
		あるため。
経	経過措置作物	-
過	登録保留基準農作物分類	-
措	登録保留基準値(ppm)	-
置		
登	作物残留試験実施作物	ナシ(日本ナシ)
録	作物残留試験結果	0.314ppm
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	第2大粒果実類
	登録保留基準値(ppm)	1 p p m
備	考	

項		内容
農	薬名(農薬 No.[第2次案])	フェンブコナゾール(No.493)
食品分類名		ぶどう
第	2 次案基準値(ppm)	1 p p m
類	型	1 - 1
要	望基準値(ppm)	3 p p m
要	望類型	1 - 3
主	な理由	ブドウの農薬登録があり、作物残留試験の結果、
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	適正使用規範内で使用した場合であっても、基
		準値を超過する可能性があるため。
経	経過措置作物	-
過	登録保留基準農作物分類	-
措	登録保留基準値(ppm)	-
置		
登	作物残留試験実施作物	ブドウ
録	作物残留試験結果	1.144ppm
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	小粒果実類
	登録保留基準値(ppm)	5 p p m
備	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	

項	■	内容
農	薬名 (農薬 No.[第 2 次案])	フェンヘキサミド(No.497)
食	品分類名 品分類名	上記以外のゆり科野菜
第	2 次案基準値(ppm)	-
類	型 型	-
要	望基準値(ppm)	0 . 1 p p m
要	望類型	4
主	な理由	いわゆるマイナー農作物(ラッキョウ)の経過
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	措置承認があるため。
経	経過措置作物	ラッキョウ
過	登録保留基準農作物分類	鱗茎類
措	登録保留基準値(ppm)	0 . 1 p p m
置		
登	作物残留試験実施作物	-
録	作物残留試験結果	-
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	-
	登録保留基準値(ppm)	-
備	· 考	

項	3	内容
	•	
	薬名 (農薬 No.[第 2 次案])	ブプロフェジン(No.506)
食	品分類名	オレンジ(ネーブルオレンジを含む) 上記以
		外のかんきつ類果実
第	2 次案基準値(ppm)	0 . 5 p p m
類	型	1 - 1
要!	望基準値(ppm)	2 p p m
要	望類型	1 - 2
主	な理由	カンキツ(ミカンを除く)の農薬登録があり、
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	作物残留試験の結果、適正使用規範内で使用し
		た場合であっても、基準値を超過する可能性が
		あるため。
経	経過措置作物	-
過	登録保留基準農作物分類	-
措	登録保留基準値(ppm)	-
置		
登	作物残留試験実施作物	オレンジ、レモン
録	作物残留試験結果	オレンジ:0.64ppm
内	[適用範囲内での実測最大値]	レモン:0 . 4 8 p p m
容	登録保留基準農作物分類	みかん以外のかんきつ類
	登録保留基準値(ppm)	2 p p m
備	· 考	

項	■	内容
農	薬名(農薬 No.[第2次案])	フルアジホップ(No.518)
食	品分類名	上記以外のせり科野菜
第	2 次案基準値(ppm)	0 . 2 p p m
類	型	4
要	望基準値(ppm)	0 . 5 p p m
要	望類型	4
主	な理由	いわゆるマイナー農作物(センキュウ)の経過
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	措置承認があるため。
経	経過措置作物	センキュウ
過	登録保留基準農作物分類	根・茎類
措	登録保留基準値(ppm)	0 . 5 p p m
置		
登	作物残留試験実施作物	-
録	作物残留試験結果	-
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	-
	登録保留基準値(ppm)	-
備	· 考	

項		内容
農	薬名 (農薬 No.[第 2 次案])	フルジオキソニル(No.525)
		上記以外の野菜
第	2 次案基準値(ppm)	2 p p m
類	<u> </u>	3 - 1
要!	望基準値(ppm)	5 p p m
要!	望類型	3 - 1
主	な理由	いわゆるマイナー農作物(未成熟ソラマメ、未
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	成熟ササゲ、未成熟フジマメ等)の経過措置承
		認があるため。
	経過措置作物	未成熟ソラマメ、未成熟ササゲ、未成熟フジマ
過		メ等
措	登録保留基準農作物分類	さや付未成熟豆類
置	登録保留基準値(ppm)	5 p p m
登	作物残留試験実施作物	-
録	作物残留試験結果	-
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	-
	登録保留基準値(ppm)	-
備	考	

項	■	内容
農	薬名(農薬 No.[第 2 次案])	フルスルファミド(No.528)
食	品分類名 品分類名	上記以外の野菜
第	2 次案基準値(ppm)	-
類	型 型	-
要	望基準値(ppm)	0 . 1 p p m
要	望類型	4
主	な理由	いわゆるマイナー農作物(モロヘイヤ)の経過
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	措置承認があるため。
経	経過措置作物	モロヘイヤ
過	登録保留基準農作物分類	第2葉菜類
措	登録保留基準値(ppm)	0 . 1 p p m
置		
登	作物残留試験実施作物	-
録	作物残留試験結果	-
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	-
	登録保留基準値(ppm)	-
備	考	

項	B	内容
農	薬名 (農薬 No.[第 2 次案])	プロシミドン(No.547)
食		上記以外の野菜
第	2 次案基準値(ppm)	3 p p m
類	<u></u>	1 - 1
要!	望基準値(ppm)	5 p p m
要	望類型	1 - 2
主	な理由	いわゆるマイナー農作物 (シソ (穂シソ))の
[詩	呈記/経過措置/作物残留試験成績/等]	経過措置承認があるため。
経	経過措置作物	シソ (穂シソ)
過	登録保留基準農作物分類	第2葉菜類
措	登録保留基準値(ppm)	5 p p m
置		
登	作物残留試験実施作物	-
録	作物残留試験結果	-
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	-
	登録保留基準値(ppm)	-
備	考	

項	∃	内容
農薬名(農薬 No.[第2次案])		プロフェノホス(No.558)
食	品分類名	てんさい
第	2 次案基準値(ppm)	0 . 0 5 p p m
類	<u></u>	1 - 1
要!	望基準値(ppm)	0 . 1 p p m
要!	望類型	4
主	な理由	Codex基準なし。テンサイの農薬登録があ
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	るため。
経	経過措置作物	-
過	登録保留基準農作物分類	-
措	登録保留基準値(ppm)	-
置		
登	作物残留試験実施作物	てんさい
録	作物残留試験結果	0.015ppm
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	てんさい
	登録保留基準値(ppm)	0 . 1 p p m
備	考	

項	3	内容
		メタラキシル及びメフェノキサム(No.631)
	品分類名	米(玄米)
第	2 次案基準値(ppm)	0.05ppm
類	型	1 - 1
要!	望基準値(ppm)	0 . 1 p p m
要	望類型	1 - 2
主	な理由	水稲の農薬登録があり、作物残留試験の結果、
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	適正使用規範内で使用した場合であっても、基
		準値を超過する可能性があるため。
経	経過措置作物	-
過	登録保留基準農作物分類	-
措	登録保留基準値(ppm)	-
置		
登	作物残留試験実施作物	水稲
録	作物残留試験結果	0.03ppm
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	米
	登録保留基準値(ppm)	0 . 1 p p m
備		

項	3	内容
		メタラキシル及びメフェノキサム(No.631)
	品分類名	ばれいしょ
_	2 次案基準値(ppm)	0 . 0 5 p p m
類		1 - 1
要!	望基準値(ppm)	0 . 3 p p m
要	望類型	1 - 3
主	な理由	バレイショの農薬登録があり、作物残留試験の
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	結果、適正使用規範内で使用した場合であって
		も、基準値を超過する可能性があるため。
経	経過措置作物	-
過	登録保留基準農作物分類	-
措	登録保留基準値(ppm)	-
置		
登	作物残留試験実施作物	バレイショ
録	作物残留試験結果	0.06ppm
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	いも類
	登録保留基準値(ppm)	0 . 5 p p m
備		

項		内容
	· 薬名(農薬 No.[第 2 次案])	メタラキシル及びメフェノキサム(No.631)
		トマト
第	2 次案基準値(ppm)	0 . 5 p p m
類	型	1 - 1
要!	望基準値(ppm)	1 p p m
要	望類型	1 - 3
主	な理由	トマトの農薬登録があり、作物残留試験の結果、
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	適正使用規範内で使用した場合であっても、基
		準値を超過する可能性があるため。
経	経過措置作物	-
過	登録保留基準農作物分類	-
措	登録保留基準値(ppm)	-
置		
登	作物残留試験実施作物	トマト
録	作物残留試験結果	0 . 3 5 p p m
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	第2果菜類
	登録保留基準値(ppm)	2 p p m
備		

項		内容
		メタラキシル及びメフェノキサム(No.631)
		ピーマン
第	2 次案基準値(ppm)	1 p p m
類	<u></u>	1 - 1
要!	望基準値(ppm)	2 p p m
要	望類型	1 - 2
主	な理由	ピーマンの農薬登録があり、作物残留試験の結
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	果、適正使用規範内で使用した場合であっても、
		基準値を超過する可能性があるため。
経	経過措置作物	-
過	登録保留基準農作物分類	-
措	登録保留基準値(ppm)	-
置		
登	作物残留試験実施作物	ピーマン
録	作物残留試験結果	0.88ppm
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	第1果菜類
	登録保留基準値(ppm)	2 p p m
備		

項	■	内容
農薬名(農薬 No.[第2次案])		メタラキシル及びメフェノキサム(No.631)
食品分類名		上記以外のなす科野菜
第	2 次案基準値(ppm)	1 p p m
類	型	1 - 1
要	望基準値(ppm)	2 p p m
要	望類型	1 - 2
主	な理由	いわゆるマイナー農作物(トウガラシ等)の経
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	過措置承認があるため。
経	経過措置作物	トウガラシ等
過	登録保留基準農作物分類	第1果菜類
措	登録保留基準値(ppm)	2 p p m
置		
登	作物残留試験実施作物	-
録	作物残留試験結果	-
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	-
	登録保留基準値(ppm)	-
備考		

項		内容
農	· 薬名(農薬 No.[第 2 次案])	メタラキシル及びメフェノキサム(No.631)
		きゅうり (ガーキンを含む)
第	2 次案基準値(ppm)	0 . 5 p p m
類	型	1 - 1
要!	望基準値(ppm)	2 p p m
要!	望類型	1 - 2
主	な理由	キュウリの農薬登録があり、作物残留試験の結
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	果、適正使用規範内で使用した場合であっても、
		基準値を超過する可能性があるため。
経	経過措置作物	-
過	登録保留基準農作物分類	-
措	登録保留基準値(ppm)	-
置		
登	作物残留試験実施作物	キュウリ
録	作物残留試験結果	0 . 5 p p m
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	第2果菜類
	登録保留基準値(ppm)	2 p p m
備		

項	B	内容
農薬名(農薬 No.[第2次案])		メタラキシル及びメフェノキサム(No.631)
		かぼちゃ(スカッシュを含む)
第	2 次案基準値(ppm)	0 . 2 p p m
類	型	1 - 1
要	望基準値(ppm)	2 p p m
要	望類型	1 - 2
主	な理由	いわゆるマイナー農作物(ズッキーニ)の経過
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	措置承認があるため。
経	経過措置作物	ズッキーニ
過	登録保留基準農作物分類	第2果菜類
措	登録保留基準値(ppm)	2 p p m
置		
登	作物残留試験実施作物	-
録	作物残留試験結果	-
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	-
	登録保留基準値(ppm)	-
備考		

項	3	内容
	ューロー	メタラキシル及びメフェノキサム(No.631)
		メロン類果実
第	2 次案基準値(ppm)	0 . 2 p p m
類	<u></u>	1 - 1
要!	望基準値(ppm)	1 p p m
要	望類型	1 - 2
主	な理由	メロンの農薬登録があり、作物残留試験の結果、
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	適正使用規範内で使用した場合であっても、基
		準値を超過する可能性があるため。
経	経過措置作物	-
過	登録保留基準農作物分類	-
措	登録保留基準値(ppm)	-
置		
登	作物残留試験実施作物	メロン
録	作物残留試験結果	0 . 2 3 p p m
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	第1大粒果実類
	登録保留基準値(ppm)	1 p p m
備		

項	B	内容
農薬名(農薬 No.[第2次案])		メタラキシル及びメフェノキサム (No.631)
食品分類名		上記以外の野菜
第	2 次案基準値(ppm)	0.05ppm
類	<u></u>	1 - 1
要!	望基準値(ppm)	2 p p m
要	望類型	1 - 2
主	な理由	いわゆるマイナー農作物(シソ、チョロギ)の
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	経過措置承認があるため。
経	経過措置作物	シソ、チョロギ
過	登録保留基準農作物分類	第2葉菜類、根茎類
措	登録保留基準値(ppm)	2 p p m
置		
登	作物残留試験実施作物	-
録	作物残留試験結果	-
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	-
	登録保留基準値(ppm)	-
備考		

項		内容
農	薬名 (農薬 No.[第 2 次案])	メチダチオン(No.632)
食	品分類名	なつみかんの果実全体
第	2 次案基準値(ppm)	2 p p m
類	型	1 - 1
要	望基準値(ppm)	5 p p m
要	望類型	1 - 2
主	な理由	カンキツ(ミカン除く)の農薬登録があり、作
[誤	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	物残留試験の結果、適正使用規範内で使用した
		場合であっても、基準値を超過する可能性があ
		るため。
経	経過措置作物	-
過	登録保留基準農作物分類	-
措	登録保留基準値(ppm)	-
置		
登	作物残留試験実施作物	ナツミカン
録	作物残留試験結果	ナツミカン:2.36ppm
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	みかん以外のかんきつ類
	登録保留基準値(ppm)	5 p p m
備	考	

7.5		+ rix
項		内容
農薬名(農薬 No.[第2次案])		メチダチオン(No.632)
食品分類名		レモン、オレンジ(ネーブルオレンジを含む)
		グレープフルーツ、ライム
第	2 次案基準値(ppm)	2 p p m
類	型	1 - 1
要!	望基準値(ppm)	5 p p m
要!	望類型	1 - 2
主	な理由	カンキツ(ミカン除く)の農薬登録があり、作
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	物残留試験の結果、適正使用規範内で使用した
		場合であっても、基準値を超過する可能性があ
		るため。
経	経過措置作物	-
過	登録保留基準農作物分類	-
措	登録保留基準値(ppm)	-
置		
登	作物残留試験実施作物	ナツミカン、キンカン
録	作物残留試験結果	ナツミカン: 2.36ppm
内	[適用範囲内での実測最大値]	キンカン: 1 . 1 0 p p m
容	登録保留基準農作物分類	みかん以外のかんきつ類
	登録保留基準値(ppm)	5 p p m
備考		ミカンを除くカンキツの代表としてナツミカン、
		キンカンで作物残留試験を行っている。

項		内容
農	· 薬名(農薬 No.[第 2 次案])	メチダチオン(No.632)
		パイナップル
第	2 次案基準値(ppm)	0.05ppm
類	<u></u>	1 - 1
要!	望基準値(ppm)	0 . 1 p p m
要!	望類型	1 - 3
主	な理由	パイナップルの農薬登録があり、作物残留試験
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	の結果、適正使用規範内で使用した場合であっ
		ても、基準値を超過する可能性があるため。
経	経過措置作物	-
過	登録保留基準農作物分類	-
措	登録保留基準値(ppm)	-
置		
登	作物残留試験実施作物	パイナップル
録	作物残留試験結果	0 . 0 1 5 p p m
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	第2大粒果実類
	登録保留基準値(ppm)	0 . 2 p p m
備		

	内容
薬名(農薬 No.[第2次案])	メチダチオン(No.632)
品分類名	茶
2 次案基準値(ppm)	0 . 5 p p m
型	1 - 1
望基準値(ppm)	1 p p m
望類型	1 - 2
な理由	チャの農薬登録があり、作物残留試験の結果、
記/経過措置/作物残留試験成績/等]	適正使用規範内で使用した場合であっても、基
	準値を超過する可能性があるため。
経過措置作物	-
登録保留基準農作物分類	-
登録保留基準値(ppm)	-
作物残留試験実施作物	チャ
作物残留試験結果	0 . 3 5 p p m
[適用範囲内での実測最大値]	
登録保留基準農作物分類	茶
登録保留基準値(ppm)	1 p p m
	作物残留試験実施作物 作物残留試験結果 [適用範囲内での実測最大値] 登録保留基準農作物分類

項	3	内容
農薬名(農薬 No.[第2次案])		リン化水素(No.664)
食品分類名		らっかせい
第	2 次案基準値(ppm)	0.01ppm
類	型	1 - 1
要!	望基準値(ppm)	0 . 1 p p m
要!	望類型	1 - 2
主	な理由	マメ類の農薬登録があり、作物残留試験の結果、
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	適正使用規範内で使用した場合であっても、基
		準値を超過する可能性があるため。
経	経過措置作物	-
過	登録保留基準農作物分類	-
措	登録保留基準値(ppm)	-
置		
登	作物残留試験実施作物	アズキ
録	作物残留試験結果	0.036ppm
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	豆類
	登録保留基準値(ppm)	0 . 1 p p m
備	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	

項	■	内容
農	薬名(農薬 No.[第 2 次案])	カルベンダジム、ベノミル及びチオファネート
		メチル(No.140)
食	品分類名	大豆
第	2 次案基準値(ppm)	0 . 2 p p m
類	型 型	1 - 1
要!	望基準値(ppm)	1 p p m
要	望類型	1 - 2
主	な理由	チオファネートメチルにダイズの農薬登録があ
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	り、作物残留試験の結果、適正使用規範内で使
		用した場合であっても、基準値を超過する可能
		性があるため。
経	経過措置作物	-
過	登録保留基準農作物分類	-
措	登録保留基準値(ppm)	-
置		
登	作物残留試験実施作物	ダイズ (チオファネートメチル)
録	作物残留試験結果	0.5ppm (換算後0.28ppm)
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	大豆
	登録保留基準値(ppm)	1 p p m (チオファネートメチル)
備		

■	内容
薬名 (農薬 No.[第 2 次案])	カルベンダジム、ベノミル及びチオファネート
	メチル(No.140)
品分類名	アスパラガス
2 次案基準値(ppm)	0 . 1 p p m
덴	1 - 1
望基準値(ppm)	1 p p m
星類型	1 - 3
以理由	チオファネートメチルにアスパラガスの農薬登
記/経過措置/作物残留試験成績/等]	録があり、作物残留試験の結果、適正使用規範
	内で使用した場合であっても、基準値を超過す
	る可能性があるため。
経過措置作物	-
登録保留基準農作物分類	-
登録保留基準値(ppm)	-
作物残留試験実施作物	アスパラガス (チオファネートメチル)
作物残留試験結果	0 . 6 8 p p m
[適用範囲内での実測最大値]	(換算後0.38 ppm)
登録保留基準農作物分類	第2葉菜類
登録保留基準値(ppm)	5 p p m (チオファネートメチル)
 او	
	整名(農薬 No.[第2次案]) 品分類名 ②次案基準値(ppm) 型基準値(ppm) 型類型 は理由 記/経過措置/作物残留試験成績/等] 経過措置作物 登録保留基準農作物分類 登録保留基準値(ppm) 作物残留試験実施作物 作物残留試験結果 [適用範囲内での実測最大値] 登録保留基準農作物分類 登録保留基準農作物分類 登録保留基準値(ppm)

項	3	内容
農	薬名 (農薬 No.[第 2 次案])	カルベンダジム、ベノミル及びチオファネート
		メチル(No.140)
食	品分類名 品分類名	トマト
第	2 次案基準値(ppm)	0 . 5 p p m
類	型 型	1 - 1
要	望基準値(ppm)	2 p p m
要	望類型	1 - 3
主	な理由	チオファネートメチルにトマトの農薬登録があ
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	り、作物残留試験の結果、適正使用規範内で使
		用した場合であっても、基準値を超過する可能
		性があるため。
経	経過措置作物	-
過	登録保留基準農作物分類	-
措	登録保留基準値(ppm)	-
置		
登	作物残留試験実施作物	トマト (チオファネートメチル)
録	作物残留試験結果	1.49ppm (換算後0.83ppm)
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	第2果菜類
	登録保留基準値(ppm)	5 p p m (チオファネートメチル)
備	考	

項	■	内容
農	薬名(農薬 No.[第2次案])	カルベンダジム、ベノミル及びチオファネート
		メチル(No.140)
食品	品分類名	上記以外の果実
第	2 次案基準値(ppm)	0 . 1 p p m
類	型	1 - 1
要	望基準値(ppm)	3 p p m
要	望類型	1 - 3
主	な理由	いわゆるマイナー農作物(チオファネートメチ
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	ルにアケビ、チェリモヤ、ゴレイシ、カリン、
		パッションフルーツ等)の経過措置承認がある
		ため。
経	経過措置作物	アケビ、チェリモヤ、ゴレイシ、カリン、パッ
過		ションフルーツ等の経過措置承認があるため。
措	登録保留基準農作物分類	第2大粒果実類、小粒果実類
置	登録保留基準値(ppm)	5 p p m (チオファネートメチル)
		(カルベンダジム換算として3ppm)
登	作物残留試験実施作物	-
録	作物残留試験結果	-
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	-
	登録保留基準値(ppm)	-
備	考	

項	■	内容
農	薬名(農薬 No.[第 2 次案])	カルベンダジム、ベノミル及びチオファネート
		メチル(No.140)
食	品分類名	< i)
第	2 次案基準値(ppm)	0 . 1 p p m
類	型	1 - 1
要	望基準値(ppm)	0 . 2 p p m
要	望類型	1 - 3
主	な理由	チオファネートメチルにクリの農薬登録があり、
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	作物残留試験の結果、適正使用規範内で使用し
		た場合であっても、基準値を超過する可能性が
		あるため。
経	経過措置作物	-
過	登録保留基準農作物分類	-
措	登録保留基準値(ppm)	-
置		
登	作物残留試験実施作物	クリ (チオファネートメチル)
録	作物残留試験結果	< 0 . 0 5 p p m
内	[適用範囲内での実測最大値]	(換算後 <0.028ppm)
容	登録保留基準農作物分類	ナッツ類
	登録保留基準値(ppm)	5 p p m (チオファネートメチル)
備	考	

項	3	内容
-		カルボフラン(No.143)
	品分類名	ダイコン類(ラデイッシュを含む)の葉
	2 次案基準値(ppm)	0 . 5 p p m
類	(11)	7
	 望基準値(ppm)	1 p p m
_	<u> </u>	7
	= ^^= な理由	<u>・</u> カルボスルファンにダイコンの農薬登録があり、
		作物残留試験の結果、適正使用規範内で使用し
[[]	(60) (在2016年) 1710/2日内侧入水闸(5)	た場合であっても、代謝物であるカルボフラン
		の基準値を超過する可能性があるため。
织	経過措置作物	の基本にも起題する可能性があるため。
	登録保留基準農作物分類	-
		-
置	登録保留基準値(ppm)	-
登		ダイコン / 苺 / (カリボフリファン,)
		ダイコン(葉)(カルボスルファン)
	作物残留試験結果	0 . 3 3 9 p p m (ただし、カルボスルファン
内	[適用範囲内での実測最大値]	: < 0 . 0 0 3 p p m、カルボフラン : < 0 . 0
容		05ppm、OH-カルボフラン: 0.331p
		pmの総和。いずれもカルボフラン換算)
	登録保留基準農作物分類	第2葉菜類
	登録保留基準値(ppm)	1 p p m (カルボスルファン)
備考		使用したカルボスルファンが検出されず、代
		謝物であるカルボフラン(OH-カルボフランを
		含む)のみが検出されるケースが実際にあるこ
		とを示した。

	内容
•	カルボフラン(No.143)
***************************************	ねぎ(リーキを含む)
,	0 . 5 p p m
型 	7
望基準値(ppm)	1 p p m
望類型	7
な理由	カルボスルファンにネギの農薬登録があり、作
記/経過措置/作物残留試験成績/等]	物残留試験の結果、適正使用規範内で使用した
	場合であっても、代謝物であるカルボフランの
	基準値を超過する可能性があるため。
経過措置作物	-
登録保留基準農作物分類	-
登録保留基準値(ppm)	-
作物残留試験実施作物	ネギ (カルボスルファン)
作物残留試験結果	0.267ppm(ただし、カルボスルファン
[適用範囲内での実測最大値]	:<0.003ppm、カルボフラン:0.12
	3 p p m、OH-カルボフラン: 0 . 1 4 1 p p
	mの総和。いずれもカルボフラン換算)
登録保留基準農作物分類	第2葉菜類
登録保留基準値(ppm)	1 p p m (カルボスルファン)
 考	使用したカルボスルファンが検出されず、代
	謝物であるカルボフラン(OH-カルボフランを
	含む)のみが検出されるケースが実際にあるこ
	とを示した。

	_	
項	╡	内容
農	薬名(農薬 No.[第2次案])	ジチオカルバメート(No.233)
食	品分類名	メロン類果実
第	2 次案基準値(ppm)	0 . 5 p p m
類	型	1 - 1
要!	望基準値(ppm)	1 p p m
要!	望類型	1 - 2
主	な理由	ポリカーバメイトにメロンの農薬登録があり、
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	作物残留試験の結果、適正使用規範内で使用し
		た場合であっても、基準値を超過する可能性が
		あるため。
経	経過措置作物	-
過	登録保留基準農作物分類	-
措	登録保留基準値(ppm)	-
置		
登	作物残留試験実施作物	メロン
録	作物残留試験結果	0 . 4 8 p p m (ポリカーバメイト)
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	第1大粒果実類
	登録保留基準値(ppm)	1 p p m (ポリカーバメイト)
備	考	

項	3	内容
	ゼ 薬名 (農薬 No.[第 2 次案])	トリアジメホン (N o . 3 6 4)
	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	
	品分類名	ライ麦、上記以外の穀類
第	2 次案基準値(ppm)	0 . 1 p p m
類	型	1 - 1
要!	望基準値(ppm)	0 . 5 p p m
要!	望類型	1 - 2
主	な理由	ムギ類の農薬登録があり、作物残留試験の結果、
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	適正使用規範内で使用した場合であっても、基
		準値を超過する可能性があるため。
経	経過措置作物	-
過	登録保留基準農作物分類	-
措	登録保留基準値(ppm)	-
置		
登	作物残留試験実施作物	小麦、大麦
録	作物残留試験結果	小麦:0 . 1 9 p p m
内	[適用範囲内での実測最大値]	大麦:0.05ppm
容	登録保留基準農作物分類	小麦、小麦以外の麦・雑穀
	登録保留基準値(ppm)	0 . 5 p p m
備	考	ライ麦等を含む麦類の代表として小麦及び大麦
		で作物残留試験を行っている。
Ĭ		
Ĭ		

項		内容
F		トリアジメホン (N o . 3 6 4)
-	品分類名	ねぎ(リーキを含む)
	2 次案基準値(ppm)	0 . 0 5 p p m
類		1 - 1
要!	望基準値(ppm)	1 p p m
要	望類型	1 - 2
主	な理由	ネギの農薬登録があり、作物残留試験の結果、
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	適正使用規範内で使用した場合であっても、基
		準値を超過する可能性があるため。
経	経過措置作物	-
過	登録保留基準農作物分類	-
措	登録保留基準値(ppm)	-
置		
登	作物残留試験実施作物	ネギ
録	作物残留試験結果	0 . 4 1 p p m
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	第2葉菜類
	登録保留基準値(ppm)	1 p p m
備		

項	■	内容
	マーロー	トリアジメホン(No.364)
-	品分類名	ピーマン
	2 次案基準値(ppm)	0 . 1 p p m
類		1 - 1
,	三 望基準値(ppm)	1 p p m
_	<u> </u>	1 - 2
	もなる <u>まない。</u> な理由	ピーマンの農薬登録があり、作物残留試験の結
	^{3.44円} 記/経過措置/作物残留試験成績/等]	果、適正使用規範内で使用した場合であっても、
[17	(记/, 注, 远) 自直/ F10072 由 成, 家儿, 观, (4)	基準値を超過する可能性があるため。
/ ₁ 7	/マヽロ +++ マロ /b- 4/m	基学順を 起 題する可能性があるため。
	経過措置作物	-
過	登録保留基準農作物分類	-
措	登録保留基準値(ppm)	-
置		
登	作物残留試験実施作物	ピーマン
録	作物残留試験結果	0 . 4 9 p p m
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	第1果菜類
	登録保留基準値(ppm)	1 p p m
備	· 考	

項		内容
	·· 薬名(農薬 No.[第2次案])	トリアジメホン(No.364)
	品分類名	きゅうり (ガーキンを含む)
第	2 次案基準値(ppm)	0 . 1 p p m
類		1 - 1
要!	望基準値(ppm)	0 . 2 p p m
要!	望類型	1 - 3
主	な理由	キュウリの農薬登録があり、作物残留試験の結
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	果、適正使用規範内で使用した場合であっても、
		基準値を超過する可能性があるため。
経	経過措置作物	-
過	登録保留基準農作物分類	-
措	登録保留基準値(ppm)	-
置		
登	作物残留試験実施作物	キュウリ
録	作物残留試験結果	0.05ppm
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	第2果菜類
	登録保留基準値(ppm)	1 p p m
備		

項	3	内容
-	ゼ 薬名(農薬 No.[第2次案])	トリアジメホン(No.364)
-	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	
	品分類名	上記以外のうり科野菜
第	2 次案基準値(ppm)	0 . 1 p p m
類	型	1 - 1
要!	望基準値(ppm)	0 . 3 p p m
要!	望類型	1 - 3
主	な理由	ユウガオの農薬登録があり、作物残留試験の結
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	果、適正使用規範内で使用した場合であっても、
		基準値を超過する可能性があるため。
経	経過措置作物	-
過	登録保留基準農作物分類	-
措	登録保留基準値(ppm)	-
置		
登	作物残留試験実施作物	ユウガオ
録	作物残留試験結果	< 0 . 1 p p m
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	第2果菜類
	登録保留基準値(ppm)	1 p p m
備	考	

項	■	内容
	ゼ 薬名 (農薬 No.[第 2 次案])	トリアジメホン(No.364)
		未成熟えんどう
	2 次案基準値(ppm)	0 . 0 5 p p m
類:	型	1 - 1
要!	望基準値(ppm)	0 . 3 p p m
要!	望類型	1 - 3
主	な理由	サヤエンドウの農薬登録があり、作物残留試験
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	の結果、適正使用規範内で使用した場合であっ
		ても、基準値を超過する可能性があるため。
経	経過措置作物	-
過	登録保留基準農作物分類	-
措	登録保留基準値(ppm)	-
置		
登	作物残留試験実施作物	サヤエンドウ
録	作物残留試験結果	0 . 0 7 p p m
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	さや付未成熟豆類
	登録保留基準値(ppm)	1 p p m
備	· 考	

項		内容
農薬名(農薬 No.[第2次案])		トリアジメホン(No.364)
食品分類名		上記以外の野菜
第	2 次案基準値(ppm)	0.05ppm
類	型	1 - 1
要!	望基準値(ppm)	1 p p m
要!	望類型	1 - 2
主	な理由	いわゆるマイナー農作物(未成熟ササゲ、未成
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	熟ソラマメ)の経過措置承認があるため。
経	経過措置作物	未成熟ササゲ、未成熟ソラマメ
過	登録保留基準農作物分類	さや付未成熟豆類
措	登録保留基準値(ppm)	1 p p m
置		
登	作物残留試験実施作物	-
録	作物残留試験結果	-
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	-
	登録保留基準値(ppm)	-
備考		

項		内容
農薬名(農薬 No.[第2次案])		トリアジメノール(No.363)
食品分類名		小麦、ライ麦、上記以外の穀類
第2次案基準値(ppm)		0 . 2 p p m
類	型	2
要!	望基準値(ppm)	0 . 5 p p m
要	望類型	7
主	な理由	トリアジメホンのムギ類に農薬登録があり、作
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	物残留試験の結果、適正使用規範内で使用した
		場合であっても、代謝物であるトリアジメノー
		ルの基準値を超過する可能性があるため。
経	経過措置作物	-
過	登録保留基準農作物分類	-
措	登録保留基準値(ppm)	-
置		
登	作物残留試験実施作物	小麦、大麦
録	作物残留試験結果	小麦:0.19ppm(ただし、トリアジメホ
内	[適用範囲内での実測最大値]	ン:<0.02ppmとトリアジメノール:0,
容		17ppmの総和)。大麦:0.05ppm(た
		だし、トリアジメホン:0.01ppmとトリ
		アジメノール:0 . 0 4 p p m の総和)
	登録保留基準農作物分類	小麦、小麦以外の麦・雑穀
	登録保留基準値(ppm)	0.5ppm(トリアジメホン)
備考		使用したトリアジメホンが検出されず、代謝
		物であるトリアジメノールのみが検出されるケ
		ースが実際にあることを示した。

項	3	内容
F	ョ 薬名(農薬 No.[第2次案])	トリアジメノール(No.363)
		ねぎ(リーキを含む)
-	2 次案基準値(ppm)	0 . 0 5 p p m
類	型 	2
要	望基準値(ppm)	1 p p m
要	望類型	7
主	な理由	トリアジメホンのネギに農薬登録があり、作物
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	残留試験の結果、適正使用規範内で使用した場
		合であっても、代謝物であるトリアジメノール
		の基準値を超過する可能性があるため。
経	経過措置作物	-
過	登録保留基準農作物分類	-
措	登録保留基準値(ppm)	-
置		
登	作物残留試験実施作物	ネギ
録	作物残留試験結果	0 . 4 1 p p m (ただし、トリアジメホンとト
内	[適用範囲内での実測最大値]	リアジメノールの総和)
容	登録保留基準農作物分類	第2葉菜類
	登録保留基準値(ppm)	1 p p m
備	· 考	例えば、麦類やサヤエンドウで見られるよう
		に、使用したトリアジメホンが検出されず、代
		謝物であるトリアジメノールのみが検出される
		ケースが実際にある。

項	■	内容
農	薬名(農薬 No.[第 2 次案])	トリアジメノール(No.363)
		ピーマン
第 2 次案基準値(ppm)		0 . 1 p p m
類型	型	2
要望	望基準値(ppm)	1 p p m
要望	望類型	7
主	な理由	トリアジメホンのピーマンに農薬登録があり、
[誤	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	作物残留試験の結果、適正使用規範内で使用し
		た場合であっても、代謝物であるトリアジメノ
		ールの基準値を超過する可能性があるため。
経	経過措置作物	-
過	登録保留基準農作物分類	-
措	登録保留基準値(ppm)	-
置		
登	作物残留試験実施作物	ピーマン
録	作物残留試験結果	0 . 4 9 p p m (ただし、トリアジメホン: 0 .
内	[適用範囲内での実測最大値]	1ppmとトリアジメノール:0.39ppm
容		の総和)
	登録保留基準農作物分類	第1果菜類
	登録保留基準値(ppm)	1 p p m
備	考	例えば、麦類やサヤエンドウで見られるよう
		に、使用したトリアジメホンが検出されず、代
		謝物であるトリアジメノールのみが検出される
		ケースが実際にある。

項	■	内容
農	薬名 (農薬 No.[第 2 次案])	トリアジメノール(No.363)
食品	品分類名	未成熟えんどう
第 2 次案基準値(ppm)		0 . 1 p p m
類	型	2
要	望基準値(ppm)	0 . 3 p p m
要	望類型	7
主	な理由	トリアジメホンのサヤエンドウに農薬登録があ
[誤	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	り、作物残留試験の結果、適正使用規範内で使
		用した場合であっても、代謝物であるトリアジ
		メノールの基準値を超過する可能性があるため。
経	経過措置作物	-
過	登録保留基準農作物分類	-
措	登録保留基準値(ppm)	-
置		
登	作物残留試験実施作物	サヤエンドウ
録	作物残留試験結果	0.07ppm(ただし、トリアジメホン:<0.
内	[適用範囲内での実測最大値]	01ppmとトリアジメノール:0.06pp
容		mの総和)
	登録保留基準農作物分類	さや付未成熟豆類
	登録保留基準値(ppm)	1 p p m
備考		使用したトリアジメホンが検出されず、代謝
		物であるトリアジメノールのみが検出されるケ
		ースが実際にあることを示した。

項		内容
農	薬名(農薬 No.[第 2 次案])	トリアジメノール(No.363)
食品分類名		上記以外の野菜
第 2 次案基準値(ppm)		0 . 1 p p m
類	型 型	2
要!	望基準値(ppm)	1 p p m
要	望類型	7
主	な理由	トリアジメホンにいわゆるマイナー農作物(未
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	成熟ササゲ、未成熟ソラマメ)の経過措置承認
		があるため。
経	経過措置作物	未成熟ササゲ、未成熟ソラマメ
過	登録保留基準農作物分類	さや付未成熟豆類
措	登録保留基準値(ppm)	1 p p m
置		
登	作物残留試験実施作物	-
録	作物残留試験結果	-
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	-
	登録保留基準値(ppm)	-
備	考	例えば、麦類やサヤエンドウで見られるよう
		に、使用したトリアジメホンが検出されず、代
		謝物であるトリアジメノールのみが検出される
		ケースが実際にある。

7.5		+
項	·	内容
農薬名(農薬 No.[第2次案])		メソミル及びチオジカルブ(No.625)
食品分類名		大豆
第	2 次案基準値(ppm)	0.05ppm
類	型	1 - 1
要!	望基準値(ppm)	0 . 2 p p m
要!	望類型	1 - 3
主	な理由	チオジカルブのダイズに農薬登録があり、作物
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	残留試験の結果、適正使用規範内で使用した場
		合であっても、基準値を超過する可能性がある
		ため。
経	経過措置作物	-
過	登録保留基準農作物分類	-
措	登録保留基準値(ppm)	-
置		
登	作物残留試験実施作物	ダイズ
録	作物残留試験結果	0.046ppm(チオジカルブ)
内	[適用範囲内での実測最大値]	(換算後0.042 ppm)
容	登録保留基準農作物分類	大豆
	登録保留基準値(ppm)	0.2ppm(チオジカルブ)
備	· 考	

項		内容
農薬名(農薬 No.[第2次案])		メソミル及びチオジカルブ(N o . 6 2 5)
食品分類名		ばれいしょ
第 2 次案基準値(ppm)		0.02ppm
		1 - 1
要	望基準値(ppm)	0 . 3 p p m
要	望類型	1 - 3
主	な理由	アラニカルブのバレイショに農薬登録があり、
[誤	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	作物残留試験の結果、適正使用規範内で使用し
		た場合であっても、代謝物であるメソミルの基
		準値を超過する可能性があるため。
経	経過措置作物	-
過	登録保留基準農作物分類	-
措	登録保留基準値(ppm)	-
置		
登	作物残留試験実施作物	バレイショ (アラニカルブ)
録	作物残留試験結果	メソミル:0.055ppm
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容		
	登録保留基準農作物分類	いも類
	登録保留基準値(ppm)	0 . 5 p p m (アラニカルブ)
備考		使用したアラニカルブが検出されず、代謝物
		であるメソミルのみが検出されるケースが実際
		にあることを示した。

項		内容
農	薬名(農薬 No.[第 2 次案])	メソミル及びチオジカルブ(No.625)
		すいか
		0 . 2 p p m
類型		1 - 1
要	望基準値(ppm)	1 p p m
要	望類型	7
主	な理由	アラニカルブのスイカに農薬登録があり、作物
[誤	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	残留試験の結果、適正使用規範内で使用した場
		合であっても、代謝物であるメソミルの基準値
		を超過する可能性があるため。
経	経過措置作物	-
過	登録保留基準農作物分類	-
措	登録保留基準値(ppm)	-
置		
登	作物残留試験実施作物	スイカ (アラニカルブ)
録	作物残留試験結果	メソミル:0.208ppm
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容		
	登録保留基準農作物分類	第1大粒果実類
	登録保留基準値(ppm)	2 p p m (アラニカルプ)
備	考	使用したアラニカルブが検出されず、代謝物
		であるメソミルのみが検出されるケースが実際
		にあることを示した。

項		内容
農薬名(農薬 No.[第2次案])		メソミル及びチオジカルブ(No.625)
食品分類名		メロン類果実
第 2 次案基準値(ppm)		0 . 2 p p m
		1 - 1
要	望基準値(ppm)	0 . 3 p p m
要	望類型	7
主	な理由	アラニカルブのメロンに農薬登録があり、作物
[誤	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	残留試験の結果、適正使用規範内で使用した場
		合であっても、代謝物であるメソミルの基準値
		を超過する可能性があるため。
経	経過措置作物	-
過	登録保留基準農作物分類	-
措	登録保留基準値(ppm)	-
置		
登	作物残留試験実施作物	メロン (アラニカルブ)
録	作物残留試験結果	メソミル:0.097ppm
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容		
	登録保留基準農作物分類	第1大粒果実類
	登録保留基準値(ppm)	2 p p m (アラニカルブ)
備	考	使用したアラニカルブが検出されず、代謝物
		であるメソミルのみが検出されるケースが実際
		にあることを示した。

3	山京
<u> </u>	内容
薬名(農薬 No.[第2次案])	メソミル及びチオジカルブ(No.625)
品分類名	なつみかんの果実全体、レモン、オレンジ(ネ
	ーブルオレンジを含む)、グレープフルーツ、
	ライム、上記以外のかんきつ類果実
2 次案基準値(ppm)	1 p p m
型	1 - 1
望基準値(ppm)	1 0 p p m
望類型	1 - 3
な理由	チオジカルブのカンキツに農薬登録があり、作
記/経過措置/作物残留試験成績/等]	物残留試験の結果、適正使用規範内で使用した
	場合であっても、基準値を超過する可能性があ
	るため。
経過措置作物	-
登録保留基準農作物分類	-
登録保留基準値(ppm)	-
作物残留試験実施作物	カンキツ (チオジカルブ)
作物残留試験結果	ナツミカン: 1 . 3 p p m、カボス: 1 . 8 5
[適用範囲内での実測最大値]	ppm、スダチ:3.39ppm(3.39p
	pmのメソミル換算後3.09ppm)
登録保留基準農作物分類	みかん以外のかんきつ類
登録保留基準値(ppm)	10ppm(チオジカルブ)
· 考	
	登録保留基準農作物分類

- - -		
項	3	内容
農薬名(農薬 No.[第2次案])		メソミル及びチオジカルブ(No.625)
食品分類名		りんご
第	2 次案基準値(ppm)	2 p p m
類	型	1 - 1
要!	望基準値(ppm)	5 p p m
要	望類型	1 - 2
主	な理由	チオジカルブのリンゴに農薬登録があり、作物
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	残留試験の結果、適正使用規範内で使用した場
		合であっても、基準値を超過する可能性がある
		ため。
経	経過措置作物	-
過	登録保留基準農作物分類	-
措	登録保留基準値(ppm)	-
置		
登	作物残留試験実施作物	リンゴ (チオジカルブ)
録	作物残留試験結果	1.78ppm (換算後1.62ppm)
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	第 2 大粒果実類
	登録保留基準値(ppm)	3 p p m (チオジカルブ)
備	· 考	

	7	1 -
項	∃	内容
農薬名(農薬 No.[第2次案])		メソミル及びチオジカルブ(No.625)
食品分類名		日本なし、西洋なし
第	2 次案基準値(ppm)	2 p p m
類	型	1 - 1
要!	望基準値(ppm)	3 p p m
要!	望類型	1 - 2
主	は理由	チオジカルブのナシ(日本なし、西洋なし)に
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	農薬登録があり、作物残留試験の結果、適正使
		用規範内で使用した場合であっても、基準値を
		超過する可能性があるため。
経	経過措置作物	-
過	登録保留基準農作物分類	-
措	登録保留基準値(ppm)	-
置		
登	作物残留試験実施作物	ナシ (日本ナシ) (チオジカルブ)
録	作物残留試験結果	1.49ppm (換算後1.36ppm)
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	第2大粒果実類
	登録保留基準値(ppm)	3 p p m (チオジカルブ)
備	· 考	

TE I	7	-
項	·	内容
		メソミル及びチオジカルブ(No.625)
食品分類名 :		もも
第	2 次案基準値(ppm)	0 . 2 p p m
類型		1 - 1
要!	望基準値(ppm)	2 p p m
要!	望類型	1 - 3
主	な理由	チオジカルブのモモに農薬登録があり、作物残
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	留試験の結果、適正使用規範内で使用した場合
		であっても、基準値を超過する可能性があるた
		め。
経	経過措置作物	-
過	登録保留基準農作物分類	-
措	登録保留基準値(ppm)	-
置		
登	作物残留試験実施作物	モモ (チオジカルブ)
録	作物残留試験結果	0 . 5 7 1 p p m (換算後 0 . 5 2 ppm)
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	第1大粒果実類
	登録保留基準値(ppm)	2 p p m (チオジカルブ)
備	· 考	

項	■	内容
農	薬名 (農薬 No.[第 2 次案])	メタミドホス (No.629)
食品分類名		小豆類
第2次案基準値(ppm)		0 . 2 p p m
類	型	5 - 1
要	望基準値(ppm)	2 p p m
要!	望類型	1 - 3
主	な理由	アセフェートのアズキに農薬登録があり、作物
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	残留試験の結果、適正使用規範内で使用した場
		合であっても、代謝物であるメタミドホスの基
		準値を超過する可能性があるため。
経	経過措置作物	-
過	登録保留基準農作物分類	-
措	登録保留基準値(ppm)	-
置		
登	作物残留試験実施作物	アズキ
録	作物残留試験結果	0.594ppm(ただし、メタミドホスのみ)
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	小豆類
	登録保留基準値(ppm)	3 p p m (アセフェートの残留基準)
備	考	

項	=	内容
農	薬名 (農薬 No.[第 2 次案])	メタミドホス(No.629)
食品分類名		はくさい、きょうな
第2次案基準値(ppm)		0 . 7 p p m
類	型	5 - 1
要	望基準値(ppm)	2 p p m
要	望類型	7
主	な理由	アセフェートのハクサイ、キョウナに農薬登録
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	があり、作物残留試験の結果、適正使用規範内
		で使用した場合であっても、代謝物であるメタ
		ミドホスの基準値を超過する可能性があるため。
経	経過措置作物	-
過	登録保留基準農作物分類	-
措	登録保留基準値(ppm)	-
置		
登	作物残留試験実施作物	ハクサイ、キョウナ
録	作物残留試験結果	ハクサイ:0.972ppm(ただし、メタミ
内	[適用範囲内での実測最大値]	ドホスのみ)。キョウナ:0 . 4 8 3 p p m (た
容		だし、メタミドホスのみ)
	登録保留基準農作物分類	はくさい、きょうな
	登録保留基準値(ppm)	5 p p m (アセフェートの残留基準)
備	考	

TE I	=	山京
項	•	内容
農薬名(農薬 No.[第2次案])		メタミドホス (No.629)
		みかん、なつみかんの果実全体、レモン、オレ
		ンジ(ネーブルオレンジを含む) グレープフ
		ルーツ、ライム、上記以外のかんきつ類果実
第2次案基準値(ppm)		0 . 4 p p m
類	<u> </u>	5 - 1
要!	望基準値(ppm)	1 p p m
要!	望類型	7
主	な理由	アセフェートのカンキツに農薬登録があり、作
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	物残留試験の結果、適正使用規範内で使用した
		場合であっても、代謝物であるメタミドホスの
		基準値を超過する可能性があるため。
経	経過措置作物	-
過	登録保留基準農作物分類	-
措	登録保留基準値(ppm)	-
置		
登	作物残留試験実施作物	カンキツ
録	作物残留試験結果	ミカン:0.083ppm(ただし、メタミド
内	[適用範囲内での実測最大値]	ホスのみ)。ナツミカン: 0.247ppm(た
容		だし、メタミドホスのみ)。カボス:0.01
		5 p p m (ただし、メタミドホスのみ)。スダ
		チ: 0 . 0 2 p p m (ただし、メタミドホスの
		み)
	登録保留基準農作物分類	かんきつ類
	登録保留基準値(ppm)	5 p p m (アセフェートの残留基準)
備		
1		
1		

項		内容
農	薬名 (農薬 No.[第 2 次案])	メチルイソチオシアネート、ダゾメット及びメ
		タム(No.633)
食	品分類名	だいこん類(ラデイッシュを含む)の根、だいこ
		ん類(ラデイッシュを含む)の葉、かぶの根、か
		ぶの葉、西洋わさび、クレソン、はくさい、キ
		ャベツ、芽キャベツ、ケール、こまつな、きょ
		うな、チンゲンサイ、カリフラワー、ブロッコ
		リー、上記以外のあぶらな科野菜、ごぼう、サ
		ルシフェー、アーテイチョーク、チコリ、エンダ
		イブ、しゅんぎく、レタス(サラダ菜及びちし
		ゃを含む) 上記以外のきく科野菜、たまねぎ、
		ねぎ(リーキを含む)、にんにく、にら、アス
		パラガス、わけぎ、上記以外のゆり科野菜、に
		んじん、パースニック、パセリ、セロリ、みつ
		ば、上記以外のせり科野菜、トマト、なす、き
		ゅうり(ガーキンを含む) かぼちゃ(スカッ
		シュを含む) しろうり、上記以外のうり科野
		菜、ほうれんそう、たけのこ、しょうが
第2次案基準値(ppm)		0 . 2 p p m
類:	型	4
要:	望基準値(ppm)	0 . 5 p p m
要:	望類型	4
主	な理由	登録基準のチェックもれ。メタム(カーバムナトリウム
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	塩)の登録保留基準として野菜類0.5ppm
		が設定されているため。
	経過措置作物	-
	登録保留基準農作物分類	-
	登録保留基準値(ppm)	-
置		
	作物残留試験実施作物	-
録	作物残留試験結果	-
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	-
/++·	登録保留基準値(ppm)	-
備	考	

項	<u> </u>	内容
農薬名(農薬 No.[第2次案])		ジウロン(No.209)
食品分類名		日本なし、西洋なし
第	2 次案基準値(ppm)	日本なし: 0 . 5 p p m
		西洋なし:0.8ppm
類	型	5 - 1
要!	望基準値(ppm)	0.05ppm
要!	望類型	3 - 1
主	な理由	登録保留基準のチェックもれ。ナシ(日本ナシ、
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	西洋ナシ)に農薬登録があり、登録保留基準と
		して果実0.05ppmが設定されているため。
経	経過措置作物	-
過	登録保留基準農作物分類	-
措	登録保留基準値(ppm)	-
置		
登	作物残留試験実施作物	-
録	作物残留試験結果	-
内	[適用範囲内での実測最大値]	-
容	登録保留基準農作物分類	-
	登録保留基準値(ppm)	
備	考	登録保留基準欄に0.05ppmを記載する。

項目	内容
農薬名(農薬 No.[第2次案])	ジクロベニル(No.222)
食品分類名	日本なし、西洋なし
第2次案基準値(ppm)	
第2从余基华恒(ppm)	日本なし: 0 . 1 p p m
New World	西洋なし: 0 . 3 p p m
類型	5 - 1
要望基準値(ppm)	0 . 2 p p m
要望類型	3 - 1
主な理由	登録保留基準のチェックもれ。ナシ(日本ナシ、
[誤記/経過措置/作物残留試験成績/等]	西洋ナシ)に農薬登録があり、登録保留基準と
	して果実0.2ppmが設定されているため。
経 経過措置作物	-
過 登録保留基準農作物分類	-
措 登録保留基準値(ppm)	-
置	
登 作物残留試験実施作物	-
録 作物残留試験結果	-
内 [適用範囲内での実測最大値]	
容 登録保留基準農作物分類	-
登録保留基準値(ppm)	-
備考	登録保留基準欄に0.2ppmを記載する。

項		内容
	ローロー 薬名 (農薬 No.[第 2 次案])	ジクワット(No.228)
		日本なし、西洋なし
	2 次案基準値(ppm)	0 . 0 4 p p m
類:	<u> </u>	5 - 1
要!	望基準値(ppm)	0 . 0 3 p p m
要!	望類型	3 - 1
主	な理由	登録保留基準のチェックもれ。ナシ(日本ナシ、
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	西洋ナシ)に農薬登録があり、登録保留基準と
		して果実0.03ppmが設定されているため。
経	経過措置作物	-
過	登録保留基準農作物分類	-
措	登録保留基準値(ppm)	-
置		
登	作物残留試験実施作物	-
録	作物残留試験結果	-
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	-
	登録保留基準値(ppm)	-
備	考 考	登録保留基準欄に0.03ppmを記載する。
<u> </u>		

項	•	内容
		ジノテフラン(No.238)
食品分類名		日本なし、西洋なし
第2次案基準値(ppm)		-
類型		-
要	望基準値(ppm)	2 p p m
要	望類型	4
主	な理由	登録保留基準のチェックもれ。ナシ(日本ナシ、
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	西洋ナシ)に農薬登録があり、登録保留基準と
		して第2大粒果実類2ppmが設定されている
		ため。
経	経過措置作物	-
過	登録保留基準農作物分類	-
措	登録保留基準値(ppm)	-
置		
登	作物残留試験実施作物	-
録	作物残留試験結果	-
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	-
	登録保留基準値(ppm)	-
備	考	登録保留基準欄に2ppmを記載する。

項		内容
		スピロジクロフェン(No.279)
- 11	***************************************	あんず(アプリコットを含む)
	2 次案基準値(ppm)	-
類	型	-
要	望基準値(ppm)	5 p p m
要	望類型	4
主	な理由	登録保留基準のチェックもれ。登録保留基準と
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	して小粒果実類5ppmが設定されているため。
経	経過措置作物	-
過	登録保留基準農作物分類	-
措	登録保留基準値(ppm)	-
置		
登	作物残留試験実施作物	-
録	作物残留試験結果	-
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	-
	登録保留基準値(ppm)	-
備		登録保留基準欄に5ppmを記載する。

項目		内容
農薬名(農薬 No.[第2次案])		スピロジクロフェン(No.279)
		パパイヤ、グアバ、マンゴー、パッションフル
		ーツ
第2次第	秦基準値(ppm)	-
類型		-
要望基準	丰値(ppm)	2 p p m
要望類型	겥	4
主な理由	a	登録保留基準のチェックもれ。登録保留基準と
[誤記/紹	图 過措置/作物残留試験成績/等]	して第2大粒果実類2ppmが設定されている
		ため。
経 経過	措置作物	-
過 登録	保留基準農作物分類	-
措登録	保留基準値(ppm)	-
置		
登 作物	残留試験実施作物	-
録 作物	残留試験結果	-
内 [適月	用範囲内での実測最大値]	
容 登録	保留基準農作物分類	-
登録	保留基準値(ppm)	-
備考		登録保留基準欄に2 p p m を記載する。

項目	内容
農薬名(農薬 No.[第2次案])	スピロジクロフェン(No.279)
食品分類名	なつめやし、上記以外の果実
第2次案基準値(ppm)	-
類型	-
要望基準値(ppm)	5 p p m
要望類型	4
主な理由	登録保留基準のチェックもれ。登録保留基準と
[誤記/経過措置/作物残留試験成績/等]	して小粒果実類5ppmが設定されているため。
経 経過措置作物	-
過 登録保留基準農作物分類	-
措 登録保留基準値(ppm)	-
置	
登 作物残留試験実施作物	-
録 作物残留試験結果	-
内 [適用範囲内での実測最大値]	
容 登録保留基準農作物分類	-
登録保留基準値(ppm)	-
備考	登録保留基準欄に5 p p m を記載する。
容 登録保留基準農作物分類 登録保留基準値(ppm)	- - 登録保留基準欄に5ppmを記載する。

項目		内容
農薬名(農薬 No.[第2次案])		チアクロプリド(No.324)
食品分類名		上記以外の野菜
第	2 次案基準値(ppm)	5 p p m
類	型 型	4
要!	望基準値(ppm)	1 p p m
要	望類型	4
主	な理由	登録保留基準のチェックもれ。登録保留基準と
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	して第2果菜類1ppmが設定されているため。
経	経過措置作物	-
過	登録保留基準農作物分類	-
措	登録保留基準値(ppm)	-
置		
登	作物残留試験実施作物	-
録	作物残留試験結果	-
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	-
	登録保留基準値(ppm)	-
備考		登録保留基準欄に1ppmを記載する。

項目	内容
農薬名(農薬 No.[第2次案])	チアメトキサム(No.329)
食品分類名	にら
第2次案基準値(ppm)	-
類型	-
要望基準値(ppm)	2 p p m
要望類型	4
主な理由	登録保留基準のチェックもれ。登録保留基準と
[誤記/経過措置/作物残留試験成績/等]	して第2葉菜類2ppmが設定されているため。
経 経過措置作物	-
過 登録保留基準農作物分類	-
措 登録保留基準値(ppm)	-
置	
登 作物残留試験実施作物	-
録 作物残留試験結果	-
内 [適用範囲内での実測最大値]	
容 登録保留基準農作物分類	-
登録保留基準値(ppm)	-
備考	登録保留基準欄に2ppmを記載する。

農林水産省の個別案件に対する様式について(提案)

項目		内容
農薬名(農薬 No.[第2次案])		チアメトキサム (No.329)
食品分類名		茶
第	2 次案基準値(ppm)	2 0 p p m
類	型	4
要!	望基準値(ppm)	1 5 p p m
要!	望類型	4
主	な理由	登録保留基準のチェックもれ。茶の登録保留基
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	準は15 p p m であるため。
経	経過措置作物	-
過	登録保留基準農作物分類	-
措	登録保留基準値(ppm)	-
置		
登	作物残留試験実施作物	-
録	作物残留試験結果	-
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	-
	登録保留基準値(ppm)	-
備考		

項目	内容
農薬名(農薬 No.[第2次案])	クロチアニジン (No.329-1)
食品分類名	にら
第2次案基準値(ppm)	-
類型	-
要望基準値(ppm)	5 p p m
要望類型	4
主な理由	登録保留基準のチェックもれ。登録保留基準と
[誤記/経過措置/作物残留試験成績/等]	して第2葉菜類5ppmが設定されているため。
経 経過措置作物	-
過 登録保留基準農作物分類	-
措 登録保留基準値(ppm)	-
置	
登 作物残留試験実施作物	-
録 作物残留試験結果	-
内 [適用範囲内での実測最大値]	
容 登録保留基準農作物分類	-
登録保留基準値(ppm)	-
備考	登録保留基準欄に5 ppmを記載する。
容 登録保留基準農作物分類 登録保留基準値(ppm)	

項目		内容
農薬名(農薬 No.[第2次案])		テトラジホン(No.345)
食品分類名		みかん、なつみかんの果実全体、レモン、オレ
		ンジ(ネーブルオレンジを含む) グレープフ
<u> </u>		ルーツ、ライム、上記以外のかんきつ類果実
第	2 次案基準値(ppm)	1 p p m
類	型	3 - 1
要!	望基準値(ppm)	3 p p m
要!	望類型	3 - 1
主	な理由	登録保留基準のチェックもれ。カンキツの農薬
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	登録があり、登録保留基準としてかんきつ 3 p
		pmが設定されているめ。
経	経過措置作物	-
過	登録保留基準農作物分類	-
措	登録保留基準値(ppm)	-
置		
登	作物残留試験実施作物	-
録	作物残留試験結果	-
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	-
	登録保留基準値(ppm)	-
備考		登録保留基準欄に3ppmを記載する。

項	3	内容
-	•	
		テトラジホン(No.345)
食	品分類名	日本なし、西洋なし
第	2 次案基準値(ppm)	5 p p m
類	型	5 - 1
要!	望基準値(ppm)	1 p p m
要!	望類型	3 - 1
主	な理由	登録保留基準のチェックもれ。ナシ(日本ナシ、
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	西洋ナシ)に農薬登録があり、登録保留基準と
		して果実1ppmが設定されているため。
経	経過措置作物	-
過	登録保留基準農作物分類	-
措	登録保留基準値(ppm)	-
置		
登	作物残留試験実施作物	-
録	作物残留試験結果	-
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	-
	登録保留基準値(ppm)	-
備	考 考	登録保留基準欄に1ppmを記載する。

項目	内容
農薬名(農薬 No.[第2次案])	テブコナゾール(No.346)
食品分類名	日本なし、西洋なし
第 2 次案基準値(ppm)	0 . 5 p p m
類型	2
要望基準値(ppm)	0 . 5 p p m (登録保留基準欄に1 p p m を記
	載する。)
要望類型	1 - 1
主な理由	登録保留基準のチェックもれ。登録保留基準と
[誤記/経過措置/作物残留試験成績/等]	して第2大粒果実類1ppmが設定されている
	ため。
経 経過措置作物	-
過 登録保留基準農作物分類	-
措 登録保留基準値(ppm)	-
置	
登 作物残留試験実施作物	-
録作物残留試験結果	-
内 [適用範囲内での実測最大値]	
容 登録保留基準農作物分類	-
登録保留基準値(ppm)	-
備考	登録保留基準欄に1ppmを記載する。

項		内容
		1 1 1 1
		テフルベンズロン(No.352)
食品分類名		未成熟えんどう
第	2 次案基準値(ppm)	1 p p m
類	型	4
要	望基準値(ppm)	5 p p m
要	望類型	4
主	な理由	登録保留基準のチェックもれ。登録保留基準と
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	して未成熟えんどう5ppmが設定されている
		ため。
経	経過措置作物	-
過	登録保留基準農作物分類	-
措	登録保留基準値(ppm)	-
置		
登	作物残留試験実施作物	-
録	作物残留試験結果	-
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	-
	登録保留基準値(ppm)	-
備	· 考	

項	=	内容
農薬名(農薬 No.[第2次案])		デルタメトリン及びトラロメトリン(No.355)
食品分類名		にら
第	2 次案基準値(ppm)	0 . 1 p p m
類型		-
要	望基準値(ppm)	0 . 5 p p m
要	望類型	-
主	な理由	にらは、従来、上記以外のゆり科野菜として扱
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	ってきたが、今回の暫定基準の設定から新たな
		項目として扱うこととしたものである。このた
		め、上記以外のゆり科野菜の基準0.5ppm
		を採用する必要があるため。
経	経過措置作物	-
過	登録保留基準農作物分類	-
措	登録保留基準値(ppm)	-
置		
登	作物残留試験実施作物	-
録	作物残留試験結果	-
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	-
	登録保留基準値(ppm)	-
備考		

項	=	内容
農薬名(農薬 No.[第2次案])		デルタメトリン及びトラロメトリン(No.355)
食品分類名		たけのこ
第	2 次案基準値(ppm)	-
類型		-
要	望基準値(ppm)	0 . 5 p p m
要	望類型	-
主	な理由	たけのこは、従来、上記以外の野菜として扱っ
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	てきたが、今回の暫定基準の設定から新たな項
		目として扱うこととしたものである。このため、
		上記以外の野菜の基準0.5ppmを採用する
		必要があるため。
経	経過措置作物	-
過	登録保留基準農作物分類	-
措	登録保留基準値(ppm)	-
置		
登	作物残留試験実施作物	-
録	作物残留試験結果	-
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	-
	登録保留基準値(ppm)	-
備考		

項	₫	内容
農	薬名(農薬 No.[第 2 次案])	トリフルラリン(No.379)
食品分類名		ケール
第	2 次案基準値(ppm)	0.05ppm
類型		-
要!	望基準値(ppm)	0 . 1 p p m
要!	望類型	-
主	な理由	現行基準が0.1ppmであるため。
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	
経	経過措置作物	-
過	登録保留基準農作物分類	-
措	登録保留基準値(ppm)	-
置		
登	作物残留試験実施作物	-
録	作物残留試験結果	-
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	-
	登録保留基準値(ppm)	-
備考		

項		内容
農薬名(農薬 No.[第2次案])		ノバルロン(No.412)
食品分類名		なす
第	2 次案基準値(ppm)	1 p p m
類	型	-
要	望基準値(ppm)	0 . 5 p p m
要望類型		-
主	な理由	現行基準が0.5ppmであるため。
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	
経	経過措置作物	-
過	登録保留基準農作物分類	-
措	登録保留基準値(ppm)	-
置		
登	作物残留試験実施作物	-
録	作物残留試験結果	-
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	-
	登録保留基準値(ppm)	-
備考		

項	=	内容
農	薬名 (農薬 No.[第 2 次案])	フェノブカルブ(No.483)
食品分類名		にら
第	2 次案基準値(ppm)	-
類	型	-
要望基準値(ppm)		0 . 3 p p m
要	望類型	-
主	な理由	にらは、従来、上記以外のゆり科野菜として扱
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	ってきたが、今回の暫定基準の設定から新たな
		項目として扱うこととしたものである。このた
		め、上記以外のゆり科野菜の基準0.3ppm
		を採用する必要があるため。
経	経過措置作物	-
過	登録保留基準農作物分類	-
措	登録保留基準値(ppm)	-
置		
登	作物残留試験実施作物	-
録	作物残留試験結果	-
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	-
	登録保留基準値(ppm)	-
備考		

項	=	内容
農	薬名 (農薬 No.[第 2 次案])	フェノブカルブ(N0.483)
食	品分類名 品分類名	たけのこ
第	2 次案基準値(ppm)	-
類	型	-
要望基準値(ppm)		0 . 3 p p m
要	望類型	-
主	な理由	たけのこは、従来、上記以外の野菜として扱っ
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	てきたが、今回の暫定基準の設定から新たな項
		目として扱うこととしたものである。このため、
		上記以外の野菜の基準0.3ppmを採用する
		必要があるため。
経	経過措置作物	-
過	登録保留基準農作物分類	-
措	登録保留基準値(ppm)	-
置		
登	作物残留試験実施作物	-
録	作物残留試験結果	-
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	-
	登録保留基準値(ppm)	-
備考		

		1
項	=	内容
農薬名(農薬 No.[第2次案])		プロパルギット(No.553)
食品分類名		日本なし、西洋なし
第	2 次案基準値(ppm)	5 p p m
類	型	2
要望基準値(ppm)		5 ppm(登録保留基準欄に3 ppmを記載す
		る。)
要!	望類型	1 - 1
主	な理由	登録保留基準のチェックもれ。登録保留基準と
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	して第2大粒果実類3ppmが設定されている
		ため。
経	経過措置作物	-
過	登録保留基準農作物分類	-
措	登録保留基準値(ppm)	-
置		
登	作物残留試験実施作物	-
録	作物残留試験結果	-
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	-
	登録保留基準値(ppm)	-
備	· 考	登録保留基準欄に3ppmを記載する。

項	■	内容
農	薬名(農薬 No.[第2次案])	プロピコナゾール(No.554)
食品分類名		パイナップル
第	2 次案基準値(ppm)	0.05ppm
類	型	-
要	望基準値(ppm)	0 . 1 p p m
要望類型		-
主	な理由	現行基準が0.1ppmであるため。
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	
経	経過措置作物	-
過	登録保留基準農作物分類	-
措	登録保留基準値(ppm)	-
置		
登	作物残留試験実施作物	-
録	作物残留試験結果	-
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	-
	登録保留基準値(ppm)	-
備考		

項		内容
農薬名(農薬 No.[第2次案])		メピコートクロリド (No.645)
食品分類名		茶
第	2 次案基準値(ppm)	1 0 p p m
類型		4
要望基準値(ppm)		- (削除)
要望類型		-
主	な理由	登録保留基準の設定がないため。
[詩	記/経過措置/作物残留試験成績/等]	
経	経過措置作物	-
過	登録保留基準農作物分類	-
措	登録保留基準値(ppm)	-
置		
登	作物残留試験実施作物	-
録	作物残留試験結果	-
内	[適用範囲内での実測最大値]	
容	登録保留基準農作物分類	-
	登録保留基準値(ppm)	-
備		